

令和2年度

事業報告書



社会福祉法人吉幸会

特別養護老人ホーム みろく苑
ショートステイ みろく苑
特別養護老人ホーム ひだまり
ショートステイ ひだまり
特別養護老人ホーム 野辺地ホーム
ショートステイ 野辺地ホーム
特別養護老人ホーム ラ・メール白山台
ショートステイ ラ・メール白山台
特別養護老人ホーム ゆうなぎの里
ショートステイ ゆうなぎの里
特別養護老人ホーム しおさい岬
ショートステイ しおさい岬

特別養護老人ホーム 能舞の里
ショートステイ 能舞の里
特別養護老人ホーム いちいの森
ショートステイ いちいの森
デイサービスセンター みろく苑
グループホーム みろく苑
グループホーム みろくの郷けんど
グループホーム みろくの郷かぐち
居宅介護支援センター みろくの郷
うらら居宅介護支援センター
佐井村保育所

目 次

1. 法人の概要	2
2. 沿 革	3
3. 吉幸会の理念（ミッション・ビジョン・バリュー）	4
4. 職員の状況	
① 職員配置の状況	5～9
② 職員の資格取得状況	10
5. 事業実施報告	11～32
6. 運営推進会議の状況	33～39
7. 稼働状況	40～43
8. 利用者の状況	44～51
9. 各事業の行事实施状況	
①～④行事の実施状況（各エリア）	52～55
⑤～⑧行事食の提供状況（各エリア）	56～59
10. 各事業の研修実施状況	
①～④内部研修実施状況（各エリア）	60～63
⑤～⑦外部研修受講状況（各エリア）	64～66
⑧主な会議・委員会・勉強会等の実施状況	67
⑨法人の取り組み	68

1. 法人の概要

- (1) 法人名 社会福祉法人 吉幸会
- (2) 法人所在地 〒039-1522 青森県三戸郡五戸町字苗代沢3番660
- (3) 開設者 上山幸吉（初代理事長）
- (4) 歴代理事長
 - 初代 上山幸吉（平成12年10月12日～平成18年10月11日）
 - 第2代 上山貢（平成18年10月12日～現在）
- (5) 歴代施設長等
 - 特別養護老人ホームみろく苑（田子町）
 - 初代施設長 畑山利雄（平成13年4月16日～平成16年10月11日）
 - 第2代施設長 古川茂（平成16年10月12日～平成19年3月31日）
 - 第3代施設長 武部勝信（平成19年4月1日～平成23年4月30日）
 - 第4代施設長 山村文雄（平成23年5月1日～平成25年3月31日）
 - 第5代施設長 五十嵐潤（平成25年4月1日～平成26年3月31日）
 - 第6代施設長 高舘誠（平成26年4月1日～令和2年3月31日）
 - 第7代施設長 森裕一（令和2年4月1日～現在）
 - 特別養護老人ホームゆうなぎの里（佐井村）
 - 初代施設長 宮野政彦（平成20年4月1日～平成28年3月31日）
 - 第2代施設長 藤田隆（平成28年4月1日～現在）
 - 佐井村保育所（佐井村）
 - 初代保育所長 岡本良夫（平成22年4月1日～平成22年8月31日）
 - 第2代保育所長 樋口秀視（平成22年9月1日～平成23年3月31日）
 - 第3代保育所長 番匠憲隆（平成23年4月1日～平成24年3月31日）
 - 第4代保育所長 樋口隆文（平成24年4月1日～現在）
 - 特別養護老人ホームひだまり（五戸町）
 - 初代施設長 玉川貴広（平成25年7月1日～平成28年3月31日）
 - 第2代施設長 古川茂（平成28年4月1日～平成28年10月31日）
 - 第3代施設長 玉川貴広（平成28年11月1日～平成30年3月31日）
 - 第4代施設長 新井田壽弘（平成30年4月1日～現在）
 - 特別養護老人ホーム能舞の里（東通村）
 - 統括管理者 川上俊雄（平成25年8月8日～平成26年3月31日）
 - 初代施設長 菊池徳弥（平成25年8月8日～平成26年3月31日）
 - 第2代施設長 川上俊雄（平成26年4月1日～平成31年3月31日）
 - 第3代施設長 川村哲也（平成31年4月1日～現在）
 - 特別養護老人ホームしおさい岬（大間町）
 - 初代施設長 伊藤健一（平成29年7月18日～現在）
 - 特別養護老人ホームいちいの森（東通村）
 - 初代施設長 坂本茂樹（平成30年10月1日～現在）
 - 特別養護老人ホーム野辺地ホーム（野辺地町）
 - 初代施設長 亀田満春（平成31年4月1日～令和2年3月31日）
 - 第2代施設長 川代弘（令和2年4月1日～現在）
 - 特別養護老人ラ・メール白山台（八戸市）
 - 初代施設長 高舘誠（令和2年5月25日～現在）

2. 沿革

○平成 12 年 10 月 5 日	知事より法人設立の認可を受ける。
○平成 12 年 10 月 6 日	法人について登記し社会福祉法人吉幸会（田子町）が設立される。
○平成 13 年 4 月 19 日	特養（29 床）に、SS（10 床）、GH（1 ユニット：9 床）、デイ（23 名）を併設するみろく苑が竣工。 知事より老人福祉法に定める特養みろく苑（田子町）として認可を受ける。
○平成 13 年 4 月 20 日	みろく苑（特養、SS、デイ、GH）が知事より介護保険事業所として指定を受け開設する。
○平成 13 年 10 月 1 日	GH みろく苑に B 棟を増築、2 ユニット（18 床）となる。
○平成 14 年 2 月 1 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 10 名に変更。
○平成 14 年 12 月 1 日	GH みろく苑に C 棟を増築、3 ユニット（27 床）となる。
○平成 15 年 6 月 10 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 15 名に変更。
○平成 17 年 3 月 31 日	GH（18 床）に居宅介護支援センターを併設するみろくの郷が竣工。
○平成 17 年 6 月 1 日	知事より、居宅介護支援センターみろくの郷として指定を受け開設する。
○平成 17 年 6 月 2 日	知事より、グループホームみろくの郷（茂市地区）として指定を受け開設する。
○平成 18 年 1 月 20 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 23 名に変更。
○平成 18 年 4 月 1 日	介護保険法改正により介護予防サービス、地域密着型サービスが創設される。 特養みろく苑、GH みろく苑、GH みろくの郷が地域密着型サービス事業所へ移行となる
○平成 19 年 2 月 21 日	知事より、うらら居宅介護支援センターとして指定を受ける。
○平成 19 年 3 月 1 日	うらら居宅介護支援センター（三戸町）を開設し事業開始する。
○平成 20 年 3 月 31 日	知事より老人福祉法に定める特別養護老人ホームゆうなぎの里（佐井村）として認可を受ける。
○平成 20 年 4 月 1 日	佐井村、風間浦村、大間町より介護保険法に定めるユニット型地域密着型介護老人福祉施設（29 床）として指定を受け特別養護老人ホームゆうなぎの里を開設する。
○平成 20 年 4 月 20 日	特養みろく苑、SS みろく苑、デイサービスみろく苑、GH みろく苑が指定の更新を受ける。
○平成 20 年 4 月 28 日	知事より SS ゆうなぎの里（10 床）の指定を受け事業開始する。
○平成 22 年 4 月 1 日	佐井村より指定管理者制度による保育所運営の委託を受け、佐井村保育所の事業を開始する。
○平成 22 年 5 月 1 日	ゆうなぎの里がむつ市より介護保険事業所（2 床限定）としての指定を受ける。
○平成 24 年 4 月 1 日	田子町長より GH みろくの郷かぐち（9 床）として新たに指定を受け、GH みろくの郷が「けんど」「かぐち」のユニットごとに事業所となる。
○平成 25 年 7 月 1 日	五戸町に特養ひだまり（29 床）、SS ひだまり（10 床）を開設。
○平成 25 年 8 月 8 日	東通村に特養能舞の里（29 床）、SS 能舞の里（10 床）を開設。
○平成 26 年 4 月 1 日	特養みろく苑を増床し定員を 41 名に変更。県より広域型の指定を受け、SS と併せて 60 床となる。
○平成 26 年 4 月 23 日	法人本部の所在地を「五戸町字苗代沢 3 番 660」に変更し、法人が五戸町に移転となる。 佐井村保育所で子育て支援センター事業の委託を受け事業開始する。
○平成 27 年 4 月 1 日	特養みろく苑を 9 床増床し、同時に SS を 9 床減床して、特養 50 床、SS10 床となる。
○平成 27 年 8 月 1 日	佐井村保育所で一時預かり事業の委託を受け事業開始する。
○平成 28 年 4 月 1 日	大間町に特養しおさい岬（29 床）、SS しおさい岬（10 床）を開設。
○平成 29 年 7 月 18 日	特養ゆうなぎの里を 10 床増床し入所定員を 39 名に変更。県知事より広域型の特養として指定を受け、同時に SS を 10 床減床して SS が空床利用のみとなる。
○平成 30 年 4 月 1 日	
○平成 30 年 10 月 1 日	東通村に特養いちいの森（29 床）、SS いちいの森（空床利用のみ）を開設する。
○平成 31 年 4 月 1 日	北部上北広域事務組合より事業移譲を受け、野辺地町に特養野辺地ホーム（50 床）、SS 野辺地ホーム（4 床）を運営する。
○令和 2 年 4 月 1 日	特養野辺地ホームを枇杷野地区に新築・移転し、特養を 30 床増床。SS と合わせて定員 84 床となる。
○令和 2 年 5 月 25 日	八戸市に特養ラ・メール白山台（29 床）、SS ラ・メール白山台（10 床）を開設。

3. 吉幸会の理念（ミッション・ビジョン・バリュー）

『吉幸会のミッション（理念）』 ～法人が果たすべき役割～

「私たちは、健やかな育成と日常の為、
創意工夫して利用者を支援します」

『吉幸会のビジョン（理想）』 ～法人のあるべき姿～

「常に志を高く掲げ、既成の概念にとらわれることなく
挑戦する地域の創造者となろう」

「誠実を旨とし、笑顔と創意工夫をもって
利用者のサポーターとなろう」

『吉幸会のバリュー（倫理）』 ～職員の持つべき姿勢～

1. 我々はプロであることを自覚し、誇りと責任を持ちましょう
2. 働くことで誰かの役に立つ素晴らしさ。
その喜びと感動を忘れない
3. 慢心せずに仕事を見つめ、常に発想と工夫をしましょう
4. 「変化」を恐れず研鑽を重ね、自らの信念を磨きましょう
5. 会社・組織は「人の和」であると知り、和を尊びましょう
6. 常に謙虚な心を失うことなく万物へ感謝し、
礼節をわきまえる心を持ちましょう。
7. 自ら主張し、それ以上に他者の主張に耳を傾けましょう
8. 「わくわく」心を忘れず、
職業人生を笑顔でエンjoyしましょう

4. 職員の状況

① 職員配置の状況

令和3年3月31日現在

職 員 区 分	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
法 人 本 部	本 部 長	1				1	
	事 務 局 長	1				1	
	事 務 局 次 長			1		1	
	事 務 リーダー			(1)		1	ゆうなぎの里事務員と兼務
	事 務 員			2		2	
	むつ下北地区統括	1				1	
	三八上北地区統括	1				1	
小 計 ①		4	0	3 (1)	0	(注) () は兼務の者	
佐井村保育所	所 長	1				1	
	主 任 保 育 士			1		1	保育士兼務1名
	保 育 士			6	1	7	
	調 理 師			1		1	
	調 理 補 助				1	1	
	運転手兼用務員	1				1	
小 計 ②		2	0	8	2	(注) () は兼務の者	
特養みろく苑 (SSを含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			3		3	
	生 活 相 談 員			(1)		1	主任と兼務
	介護支援専門員			(1)		1	主任と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			2	1	3	
	主 任			1		1	
	副 主 任			1		1	
	リ ー ダ ー			2 (1)		3	副主任兼務
	介 護 職 員	5		14 (3)	1	23	リーダー兼務
	医 師		1			1	
	清 掃 員	2		1		3	
	用 務 員	1	1			2	
小 計 ③		9	2	25 (6)	2	(注) () は兼務の者	
デイみろく苑	管 理 者	(1)				1	特養管理者と兼務
	主 任			1		1	
	生 活 相 談 員			1 (1)		2	主任兼務
	看 護 職 員			2		2	
	介 護 職 員	3		3 (1)		7	生活相談員兼務
	運転手兼用務員		1			1	
小 計 ④		3 (1)	1	7 (2)	0	(注) () は兼務の者	

令和3年3月31日現在

職 員 区 分	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
GH みろく苑	管 理 者			1		1	
	主 任			(1)		1	管理者兼務
	副 主 任			1		1	
	ユニットリーダー			2 (1)		3	副主任兼務
	介護支援専門員	1		(1)		2	管理者兼務
	計画作成担当者	(1)		(2)		3	介護支援専門員、ユニットリーダー兼務
	介 護 職 員	2 (1)		14 (4)		21	
小 計 ⑤		3 (2)	0	18 (9)	0	(注) () は兼務の者	
GH みろくの郷 けんど	管 理 者			1		1	
	介護支援専門員			(1)		1	管理者兼務
	計画作成担当者			(1)		1	管理者兼務
	介 護 職 員	1		6 (1)		8	
小 計 ⑥		1	0	7 (3)	0	(注) () は兼務の者	
GH みろくの郷 かぐち	管 理 者			1		1	
	主 任			(1)		1	管理者兼務
	副 主 任			1		1	
	介護支援専門員			(1)		1	管理者兼務
	計画作成担当者			(1)		1	管理者兼務
	介 護 職 員	1		3 (2)	1	7	
小 計 ⑦		1	0	5 (5)	1	(注) () は兼務の者	
特養ゆうなぎの里 (SSを含む)	施 設 長	1				1	事務長兼務
	主 任			1		1	介護支援専門員と兼務
	副 主 任			1		1	
	事 務 員			2		2	
	生 活 相 談 員			(1)		1	主任と兼務
	介護支援専門員			(1)		1	主任と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 責 任 者			1		2	
	看 護 職 員			1			
	機能訓練指導員			(2)		2	看護職員と兼務
	ユニットリーダー	1		3		4	介護職員兼務
	介 護 職 員	1 (1)		14 (4)		20	副主任兼務1名・ユニットリーダー兼務4名
	医 師		1			1	大間病院医師
	介 助 員				2	2	
小 計 ⑧		3 (1)	1	24 (8)	2	(注) () は兼務の者	

令和3年3月31日現在

職 員 区 分	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養ひだまり (SSを含む)	施 設 長	1				1	SS管理者と兼務
	事 務 員			1		1	
	主 任	1				1	ユニットリーダーと兼務
	生 活 相 談 員			1		1	
	介護支援専門員			(1)		1	生活相談員と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			3		3	
	機能訓練指導員			(3)		3	看護職員と兼務
	ユニットリーダー	1 (1)		1		3	主任と兼務
	介 護 職 員	4 (2)		12		18	主任と兼務 ユニットリーダーと兼務
	医 師		1			1	
	介 助 員				1	1	
小 計 ⑨		7 (3)	1	19 (4)	1	(注) () は兼務の者	
特養能舞の里 (SSを含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			2		2	
	主 任			1		1	
	副 主 任					0	
	生 活 相 談 員			(1)		1	主任と兼務
	介護支援専門員			(1)		1	主任と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			1	1	2	
	機能回復訓練員			(2)		2	看護職員と兼務
	介 護 職 員	4		11	2	17	ユニットリーダーと兼務
	ユニットリーダー	(2)				2	
	医 師		1			1	白糠診療所医師
小 計 ⑩		5 (2)	1	16 (4)	3	(注) () は兼務の者	

令和 3 年 3 月 31 日現在

職 員 区 分	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養しおさい岬 (SS を含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			2		2	
	主 任	1				1	
	副 主 任			1		1	
	生 活 相 談 員	(1)				1	主任と兼務
	介護支援相談員	(1)				1	主任と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			3		3	
	介 護 職 員	1	2	12	1	16	
	機能訓練指導員			(1)		1	看護職員兼務 1 名
	ユニットリーダー			3(1)		4	副主任兼務 1 名
	介 助 員				2	2	
	医 師		1			1	大間病院医師
小 計 ⑪		3(2)	3	22(2)	3	(注) () は兼務の者	
特養いちいの森 (SS を含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			1		1	
	主 任			1		1	
	生 活 相 談 員			(1)		1	主任と兼務
	介護支援専門員			(1)		1	主任と兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			1		1	
	介 護 職 員	1	1	7	4	13	
	機能回復訓練員			(1)		1	看護職員兼務
	医 師		1			1	
小 計 ⑫		2	2	11(3)	4	(注) () は兼務の者	

令和3年3月31日現在

職 員 区 分	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養野辺地ホーム (SSを含む)	施 設 長	1				1	
	副 施 設 長	1				1	
	事 務 員			2		2	
	主 任	1				1	
	副 主 任			1		1	
	生 活 相 談 員	(1)				1	主任と兼務
	介護支援専門員	(1)				1	主任と兼務
	管 理 栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			3	1	4	
	機能訓練指導員			(3)	(1)	4	看護職員と兼務
	介 護 職 員	5	2	17	2	26	
	調 理 員			5		5	
	清 掃 員		2		2	4	
	医 師		1			1	野辺地病院医師
小 計 ⑬		8 (2)	5	29 (3)	5 (1)	(注) () は兼務の者	
ラ・メール白山台 (SSを含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			2		2	
	主 任	1				1	
	生 活 相 談 員	(1)				1	主任と兼務
	介護支援専門員	(1)				1	主任と兼務
	管 理 栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			4		4	
	機能訓練指導員			(4)		4	看護職員と兼務
	リ ー ダ ー	1		1		2	
	介 護 職 員	4		10	3	17	
	医 師		1			1	
小 計 ⑭		7 (2)	1	18 (4)	3	(注) () は兼務の者	
居宅みろくの郷	管 理 者			1		1	介護支援専門員兼務
	介護支援専門員	1		2 (1)		4	管理者と兼務
小 計 ⑮		1	0	3 (1)	0	(注) () は兼務の者	
うらら居宅	管 理 者			1		1	介護支援専門員兼務
	介護支援専門員			(1)		1	管理者と兼務
小 計 ⑯		0	0	1 (1)	0	(注) () は兼務の者	
合 計		59 (15)	17	214 (56)	26 (1)	職員総数 316 名(嘱託医 10 名を含む)	

職員の資格取得状況

令和3年3月31日現在

	男	女	計	備 考
介護支援専門員	6	20	26	三八上北地区 18 名、下北地区 8 名
正看護師	0	14	14	三八上北地区 11 名、下北地区 3 名
准看護師	0	13	13	三八上北地区 7 名、下北地区 6 名
社会福祉士	0	1	1	三八上北地区 1 名、下北地区 0 名
介護福祉士	20	82	102	三八上北地区 75 名、下北地区 27 名
社会福祉主事	3	7	10	三八上北地区 9 名、下北地区 1 名
ヘルパー1 級	0	2	2	三八上北地区 2 名、下北地区 0 名
ヘルパー2 級	9	50	59	三八上北地区 39 名、下北地区 20 名
初任者研修	10	27	37	三八上北地区 31 名、下北地区 6 名
管理栄養士	0	4	4	三八上北地区 4 名、下北地区 0 名
栄 養 士	0	6	6	三八上北地区 2 名、下北地区 4 名
衛生管理者	0	2	2	三八上北地区 2 名、下北地区 0 名
甲種防火管理者	13	2	15	三八上北地区 8 名、下北地区 7 名
認知症開設者研修修了者	0	1	1	三八上北地区 1 名、下北地区 0 名
認知症管理者研修修了者	1	6	7	三八上北地区 7 名、下北地区 0 名
認知症リーダー研修修了者	1	7	8	三八上北地区 8 名、下北地区 0 名
認知症実践者研修修了者	7	33	40	三八上北地区 37 名、下北地区 3 名
ユニットリーダー研修修了者	6	18	24	三八上北地区 6 名、下北地区 18 名
介護福祉士ファーストステップ研修修了者	0	6	6	三八上北地区 6 名、下北地区 0 名
保 育 士	0	10	10	三八上北地区 3 名、下北地区 7 名
調 理 師	0	6	6	三八上北地区 5 名、下北地区 1 名
上田法認定訓練士	0	1	1	三八上北地区 1 名、下北地区 0 名

(注1) 複数の資格を有する者は、それぞれカウントして記載しています。

5. 事業実施報告

●令和2年度 事業の概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行、国内経済の低迷、働き方改革の推進による労働・雇用環境の変化、深刻な人材不足など、法人を取り巻く環境がこれまでになく大きく変化していく中、法人のビジョンを具現化し、揺るがない骨太の経営に徹することで、難しい舵取りが求められる中でも、事業の堅実かつ適切な運営を確保し、さらに発展させながらより一層の地域貢献を果たせるよう努めた。

●各事業の実施報告

(1) 法人運営

○ 健全経営の維持・管理と事業所支援の向上

八戸市への事業展開などさらなる事業運営に広がりが見られる中、三八地区にエリアマネージャーを配置するとともに、有事にも対応できるバックアップオフィスとして法人のサテライトオフィスを八戸市内に設置し、各事業所の管理・支援体制の充実化を図りながら、法人としての安定した経営と事業の発展、組織統治体制と危機管理体制の強化などに努めた。

○ 人材確保体制の充実

最大の経営課題である人材確保を確実にするため、高齢労働者の積極的な採用、ライフスタイルに応じた働き方に対応できる柔軟な雇用形態の導入、ICT、IoT、AIといった先進技術を取り入れた業務の革新的な見直しによる業務負担の軽減など、介護や保育といった福祉分野の仕事の魅力を高めて働きたくなる企業になる取り組みを促進した。また、国の進める働き方改革に対応した雇用の在り方を検討し、労働者が納得して働ける環境を整えるとともに、インドネシアからの技能実習生を受け入れるなど、新たな人材の確保に資する取り組みを実施し、ますます厳しさを増す人材不足を乗り越えられる体制の整備に努めた。

○ 法人のイメージアップと働きたくなる職場づくり

メディアの活用によるPR活動、ホームページの刷新検討、SNSを通じた積極的な情報発信等を継続的に実施することで求職者や地域住民に法人の魅力を伝えるイメージアップ活動に努めた。また、納得のいく評価と指導による人事処遇、キャリアパスが明確な給与システムの導入、能力を高められる研修機会の確保による人材育成、福利厚生の実施などにより、働きやすく、働きがいのある職場環境の構築を進めて、離職防止と人材定着化に取り組むことで風通しの良い組織づくりに努めた。

○ 新規サービスの創設と既存サービスの拡充による地域貢献

サービスを必要とする人が必要なサービスを受けられるよう、市町村やその他関係機関、地域住民などとの良好な関係性を維持しながら、地域の潜在的な福祉ニーズの把握に努めて、地域事情に合わせた新たな福祉サービスの提案に努めた。また、法人の有する人、物、施設などといった資源を活用し、地域との交流を深めながら、常に吉幸会だからできる地域貢献のあり方を模索し、変化を恐れない柔軟な発想と工夫で、地域における福祉の向上に努めた。

(2) 介護老人福祉施設事業（広域型従来型）・・・特別養護老人ホーム「みろく苑」

○ 安心で安全な生活の支援

入居者や家族の要望等を尊重し確認しながら環境を整え、身体状況に合わせたり車椅子やベッド、エアマット等の福祉用具等を購入し、より安心、安全で穏やかに生活が送れるように努めた。また、新型コロナウイルス感染症対策の為に面会制限を実施したが、オンライン面会等でご家族や入居者に安心して頂けるように努めた。

○ ケアプランに基づくサービスの品質向上

入居者とご家族からの情報収集とケアの個別性を再確認しながら、研修等で得たことを参考に入居者や家族の意向等に基づいて援助の方法や目標を明確にして、サービスの内容に盛り込みながら具体的に支援を続けてくことでサービスの品質向上に努めた。

○ 入所者自らが主体となる適切なケアの提供

申し送りや情報共有に努め、ICTを活用したケア記録システム「ケアコラボ」を活用し、職員同士の連携を密にしながら入居者の日常生活が可能な限りご自身で行えるよう支援をし、羞恥心への配慮なども適切に援助する等、必要なケアが適切に提供できるよう努めた。認知症高齢者が増加していることから、認知症ケアの知識や技術を高めるために認知症介護基礎研修、認知症介護実践者研修に参加する等、職員育成に努めた。

○ 重度化と看取りに対応できる施設づくり

重度化対応にも対応できるよう外部研修（喀痰吸引等研修など）の活用や法人内の有資格者による研修等を盛り込みながら研鑽に努めた。医療機関とも連携をしながら状況に応じて協力病院と連絡を取るなど迅速な対応に努めた。

○ 地域住民が気軽に相談できる場の提供

新型コロナウイルス感染症対策の為に、地域の関係機関との連携が対面では難しいこともあり、電話等での相談が多かった。

(3) 介護老人福祉施設事業 (広域ユニット型)・特別養護老人ホーム「ゆうなぎの里」

- 感染対策を強化しながら「笑顔で生活」を意識したサービス提供を実施
新型コロナウイルスの感染予防を全職員が意識しながら体調管理に努め、施設内の行事の見直し、日々の利用者の体調管理は通年よりも慎重に行い、普段と変わらない生活が送れるよう努めた。特に行事の大幅な見直しとなったが行事委員会を中心として、施設内で外食気分を感じるレクや季節の移り変りを意識した行事の企画運営に努めた。
- 協力病院と連携し最期の時間を自分らしく過ごすサポートを実施
終末期を迎えた利用者が施設で最期まで自分らしく生活できるよう、協力病院・家族・施設スタッフ間で情報の共有と支援に努めた。また、利用者のアセスメント、モニタリングを実施し、生活歴を詳しく調べ終末期介護をより充実させることができた。
- ICT の活用、SNS や広報の充実を図り家族へ情報提供を実施
面会規制があり、施設で生活する様子を家族宛の手紙で報告し、行事・ユニットレクについては、ブログ配信やゆうなぎの里の広報とユニット毎の広報を作成し利用者の様子をこまめに家族へ報告した。また、オンライン面会を実施し、身近な家族だけではなく県外の家族と充実した時間を過ごす事ができた。
- 施設委員会の活動を充実させ、ケアの向上を実施
地域間交流が出来なかったが、感染予防委員会・介護力向上委員会を中心に施設内勉強会を開催し、感染予防に対する知識向上、作業療法士から指導を受け伝達研修を実施する等施設サービスの向上に努めた。また、外部との接触が少なくなっていることから接遇面での緊張感が緩んでしまうため職員全体で意識するように努めた。
- 近隣町村との連携で空床を利用した円滑ショート利用の実施
居宅介護支援事業所や地域包括支援センターなどの関係期間と連携し利用者の的確な情報収集に努め利用者のニーズに対し迅速な対応とサービス向上に努める事が出来た。

(4) 介護老人福祉施設事業 (密着型ユニット型) ・ ・ 特別養護老人ホーム「ひだまり」

○ 「自分らしい生活」のための支援

コロナ禍で散歩を含めたお出かけは通年のようににはできなかったが、本人の意向確認、生活歴なども踏まえ、家族と意見交換し、楽しみを持ちながら生活できるように取り組んだ。家族に会えないことによる不安なども大いにあった 1 年だったと思われるが、オンラインを使用しての面会は、普段遠方にいて会えない家族と利用者様を繋げるという意味ではとてもいいツールを活用できたと感じている。

○ スタッフの資質向上

外国人技能実習生 3 名を受け入れ、全員が技能試験に合格した。指導する職員も、言葉の壁や介護技術の指導にあたっては専門用語をいかにわかりやすく伝えることができるか悩み、苦慮しながらも実習生を育てる過程で自身の介護技術の振り返りができ、介護技術の向上、質的向上につながった。

外部研修はコロナ禍で研修自体件数も少なく、殆どがオンライン研修だったが、必要な研修には参加した。褥瘡・拘縮予防につながる研修やターミナルケアの研修などは、今後の課題であり、内部研修で看護師から学ぶ機会を増やしていきたい。

○ 環境の整備

経年劣化による環境設備の修繕について、コロナ禍で修繕を差し控えたものもあるが必要な修繕は行った。今後も利用者様が安全に暮らしていけるように環境整備に努めていく。

(5) 介護老人福祉施設事業 (密着型ユニット型) ・ ・ 特別養護老人ホーム「能舞の里」

○ 入所者に寄り添い尊厳に配慮したサービスの提供

昨年度より選択食を導入・実施し、入所者の皆さんに食事を楽しんで食べる機会を提供できたことは評価できる。又、職員間の連携についても入所者の情報を共有することができるようになってきている。とりわけ、入所者が日々自分自身の日常生活に即応した生活リズムを尊重し、個々に合った安心安定した施設生活を提供することができた。

○ 適切な健康管理のもとでの看取り

コロナ禍の現況化の中、家族面会規制のもと感染対策の一貫として、提携医療機関の協力・指示を仰ぎながら、施設で最期を迎えたいという本人・家族の希望は医療機関での最期を迎える環境を整えざるをえなかった。

○ 身体機能の低下防止

当該年度も看護職員（機能訓練指導員）を確保することが叶わず、日常生活リハビリを導入し、入所者が意欲的に楽しみを持って取り組めるようなプログラム作成を実施することができなかった。しかし、コロナ禍にあっても各種行事を通して利用者間の交流を最低限図ることができた。

○ 地域との交流促進

コロナ禍の現況化のため、感染対策を優先せざるを得ないことから、合同夏祭り等での家族・地域住民参加型イベントを開催することができなかった。

○ 職員の介護技術や知識の向上

法人内講師を招聘し、施設内における合同トランスファー研修の実施及び法人主催の職員研修には、積極的に参加させ個々のスキルアップと知識のレベルアップを図ることができた。しかし、実務者研修受講者が3人もいながら、介護福祉士国家試験を受験しなかったことは残念の極みであり、次年度の国家試験に向け職員を鼓舞し、大願成就させたいところである。

○ 地域貢献と啓蒙活動の推進

コロナ禍の現況化のため、対外的な啓蒙活動は叶わなかったが、新型コロナウイルス感染症対策研修を提携医療機関及び行政機関の協力のもと、実施できたことは時宜を得た研修成果であった。又、家族面会規制継続中であって、年2回の広報誌発行し、家族への郵送時利用者個々の写真を添え、施設での生活状況を高覧いただき好評を博した。

(6) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・特別養護老人ホーム「しおさい岬」

○ 利用者本位のサービス提供とコンプライアンスの徹底

利用者を中心としたすべてのお客様に対し丁寧な接遇ができるよう、主に施設内研修などを活用しスキルアップを図った。研修では接遇マナー面の向上に特化したプログラムを計画的に実施し、人権擁護、プライバシーの保護などについてのケーススタディも取り入れ、法人職員としての自覚を高められるよう学習した。

○ 個々の役割業務の遂行によるチーム機能の強化

各専門職種が中心となり、それぞれの特性を最大限生かせるよう努力した。医療面では看取り介護を中心に家族や病院との連携のもと医療ニーズの具現化を図るなど、利用者の身体状況にタイムリーにアプローチすることができた。また、食事に関わるレクリエーションを年間通して実施することで、コロナ禍において利用者の外出機会がままならない中、施設内での食事の楽しみを継続できるよう、創意工夫し満足していただくことができた。さらに、それぞれの委員会が主体的な啓発活動を行うことで、チームのボトムアップに繋がった。

○ 身体機能維持につながる活動の推進と新たなレクリエーションの展開

機能訓練指導員が中心となり、定期的なラジオ体操の導入や四季にちなんだ製作活動を取り入れ、新たな日課の確立を図った。参加しやすいよう事前のアナウンスや、少人数でも取り組める内容にするなど、工夫しながら利用者の生活スタイルに無理なく実施していただけるよう配慮した。

○ 地域における介護老人施設としての施設機能の還元

コロナ禍の中においても、感染予防対策を施しながら、中学生の職場体験の受け入れや企業の職場内研修にしおさい岬職員が講師として参加するなど、地域のニーズに対応することができた。利用者の受け入れに関しては、大間病院をはじめ各居宅事業所等と連携を図りながら、入所希望のニーズに速やかに対応できるよう努めた。

(7) 介護老人福祉施設事業（密着型従来型）・特別養護老人ホーム「いちいの森」

○ 入所者に寄り添ったサービスを提供

今年度は感染防止対策のため面会規制を継続。そのため入所者と家族のつながりが少なくなってしまった。オンライン面会等、できることは推進したが実施できたのは特定者のみとなっている。面会しなくても施設での生活がわかるよう、全職種からのメッセージを盛り込んだ個人個人の通信を作成・発行したり、家族と会う機会があった際は要望の確認をする等の工夫は試みた。

○ 健康管理のもと元気に過ごす

定期的な回診や必要時の受診により、異変を早期に発見することで、軽症のうちに治療し大事に至ることはなかった。入所者平均年齢 87 歳という現状の中で急変も往々に考えられるため、日常の健康管理と医療関係者との連携は欠かせないものであった。

○ 身体機能の低下を防止

個々にプログラムを作成し取り組むことはできなかったが、日常生活動作をリハビリとして取り組み、残存機能の維持と活用を促した。多床室という特性を活かし集団レクリエーションは多く取り入れることができた。疾病以外で要介護度が悪化した例はなかった。

○ 地域との交流促進

地域でのイベントも中止が多く、外出やイベントへ参加する機会がほとんどなかった。ボランティアや慰問も、関係者以外の施設内への立ち入りを禁止していたことで受け入れができなかった。新しい活動としては、地域団体から使い捨てのウエスや消耗品（マスク等）の寄付があり、日常生活で活用させてもらっている。

○ 人材確保と職員のレベルアップ

年度前半は外部研修への参加はなかったが、後半は必要な機器を準備したことで、オンライン研修に参加することができた。一堂に会した研修と比べ、移動時間がないため業務と並行して参加できるというメリットがあった。

○ ショートステイ（空床利用）の活用

空床時は介護支援事業所等へ情報を発信し、速やかにサービス利用につなげることができた。また、利用実績を重ねることで問い合わせも多くなり地域に周知されてきていると感じる。

(8) 介護老人福祉施設事業（広域型従来型）・特別養護老人ホーム「野辺地ホーム」

○ 利用者にとって「あずましい」生活の場を目指して

平成 31 年 4 月に運営母体が北部上北広域事務組合から吉幸会へ移行し、さらに今年度 4 月には特養を増床して枇杷野地区の新築施設へ移転するなど、野辺地ホームはここ数年で大きく変化した。以前から「喜んでもらえる幸せ、地域で愛される施設でありたい」を基本理念とし利用者に選ばれる施設となるよう努めてきたが、職種間・スタッフ間の連携不足や業務効率の低下などが浮き彫りとなり利用者処遇へも少なからず影響を与えた。これを解決すべき喫緊の課題とし、今年度、吉幸会が掲げる「ミッション・ビジョン・バリュー」を職員全員が再認識し、業務改善のための検討を始めている。野辺地ホームが利用者にとって「あずましい生活の場」となるよう今後も職員一丸となってこれに取り組む。

○ マンパワーの確保と安定した運営

特養の増床に伴い職員体制の整備に努めたが、夜勤に対応できる職員が少なかったことや利用者の入院・死亡などが例年に比べ多かったことなども重なり、目標とする稼働に近づくまで想定以上の時間を費やした。人材確保については、「新たな採用」と「現任職員の離職防止」の両面から課題解決に努めていく必要がある。

○ 家族・地域・関係機関との関わり

「住み慣れた町で、最期まで安心して自分らしく暮らしていきたい」という野辺地町民の願いを理解して野辺地町や協力関係機関と連携を図った。今年度は予定していた職員によるゴミ拾い等の地域活動は諸事情により実施できなかったが、今後も施設周辺地域の環境整備に努めていきたい。

新型コロナウイルスの感染流行をうけ、利用者・家族の面会は感染症防止に配慮した窓越し面会やオンライン面会に対応した。ICT 機器とその使用環境を整備したことにより、オンラインによる各種研修の受講や会議も実現している。

(9) 介護老人福祉施設事業（密着型従来型）・特別養護老人ホーム「ラ・メール白山台」

○ 関係機関や地域住民との積極的な交流と信頼関係の構築

新型コロナウイルスの影響により積極的な交流を図ることはできなかったが、申込時の対応を丁寧に行い、入居中の懇切丁寧な支援に努め、福祉拠点としての存在を示すことができた。

○ 利用者も家族も親しみやすい、地域に愛される施設を目指して

昭和コーナーと名付け、黒電話や昭和時代の看板なども施設内に設置し雰囲気作りも行った結果、入居者が集い団らん場となっている。新型コロナウイルスの対策で、地域の方々に見ていただくことはできなかったが、面談等で訪れたご家族や関係機関の方々に紹介した際には、入居者同士の団らん等を直接見ていただけたことや、スタッフ全員が来客者への明るく丁寧な対応に努め、親しみやすい施設の印象を持っていただくことができた。

○ ICT を活用した介護記録と開かれた施設となるための情報共有

スマートフォンでスピーディーにケア記録ができる「ケアコラボ」を活用することで、写真や動画を織り交ぜた記録ができた。ご家族の訪問時にその記録を見ていただくことで、身近に利用者本人の様子を伝えることができた。また受診に付き添った際にもその様子を医師に細かく伝えることが容易にでき、健康に関する安心にもつながった。ご家族自身のスマホ等から閲覧できる機能を活用できていないため、今後その機能も活用し、ご家族と一緒に利用者の生活をともに支えていきたい。

○ 地域包括ケアの充実につながる取組みによる地域貢献

新型コロナウイルス対策で研修室の開放はできなかったが、今後はその状況に合わせながら、地域の方へ福祉に関する意識を高められるような取り組みについて、スタッフ一丸となって考え、具体的な取り組みについて検討していきたいと思う。

(10) 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「みろく苑」

○ アセスメント・モニタリングの制度の高いサービス提供

過不足なく適切なサービス提供ができるように ICT を活用したケア記録システムを「ケアコラボ」を活用し、アセスメント・モニタリングの精度を高め、利用して良かったと感じて頂けるよう在宅生活環境に可能な限り近づいたサービスを提供し、ケアの充実を図り、介護負担の軽減に努めた。

○ 福祉用具を活用した利用者個々に合わせたサービス提供

福祉用具を活用しながら、利用者個々に合わせたサービス提供ができるように努めた。また福祉機器の車椅子、ベッド、エアマット、転倒予防のためのセンサーマットなど導入をすることで、職員の身体的負担軽減に努め、利用者が安心して介護を受ける事ができるよう物的環境も整備した。

○ 認知症ケアの充実によるサービスの向上

認知症のケアの専門性を高めるための認知症介護基礎研修、実践者研修等の研修会に参加し、認知症についての理解を深め、認知症ケアの充実を図った。また、介護スキルや知識の習得を目的とした実技・研修等を行い、チームとしての目標を持ち、統一したケアが出来るように、報告、連絡、相談、確認を継続して行った。

○ 居宅介護支援事業所との連携による地域貢献

居宅介護支援事業所との連携を高めながら、利用者確保に努め、安定した運営がと地域貢献ができるよう努めた。

(11) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「ひだまり」

○ ケアプランに沿ったサービスの提供

ケアプランを確認し、本人・家族の意向について情報の共有を図った。また、ケアカンファレンスを行い、ケアの目的と目標についても情報の共有に努めた。

ショートステイ利用時の目的などに着目し、家族が抱えている問題、入居前の生活と入居後の生活の連続性に配慮しながら、サービスを提供できたと感じている。

○ 根拠のあるケアの提供

コロナ禍で外部の研修へあまり参加することができなかったが、月 1 回の職員会議において施設内研修やリーダーから直接職員への指導、教育をしてもらうことで、知識技術の習得を図った。また、リーダー会議での効果測定も行うことができた。

○ 介護負担の軽減と介護相談を通じた地域貢献

レスパイトという視点でショートステイを利用されるご家族様が多く、在宅で介護しているご家族様の負担を軽減できたのではないかと感じている。また、在宅で介護される方から悩みなどを相談されることもあり、相談支援により精神的な負担軽減も図った。今後も精神的支援も含めた良きサポート役となれるよう努めていく。

(12) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「能舞の里」

○ 利用者目線のサービス提供

利用者・家族が望んでいる生活実現に向けるべく、利用者に関する情報を収集し職員間での情報を共有することができた。その情報共有のもと、利用者に寄り添ったサービス提供に繋げることができた。

○ 身体機能の維持

現況では機能訓練指導員不足から本格的なリハビリテーション時間の確保が困難になっているものの、日々の生活リズムにおいて自主的にオムツ処理用新聞折作業及びカラオケ・郷土芸能ビデオの視聴を通して、手指のリハビリ訓練や視聴覚機能訓練を自然発生的に取り入れることができるようになり、利用者間の連帯・共同意識が定着するようになった。

○ 事故防止

今年度もヒヤリハットからの事故が度々発生したが、その都度身体拘束・事故防止委員会、例月の運営会議及びユニット会議において事故検証を行い、再発防止に努めてきた。そのため、事故を未然に防止すべく日頃から、職員の利用者に対する気配り・目配り目線で利用者に安心したサービス提供を以て事故防止の抑制に繋げたい。

(13) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「しおさい岬」

- 個別ケアの提供による居心地良い空間づくりと家族への的確な情報開示
利用者の身体状況や在宅時の生活に配慮した居室空間づくりに務め、ユニット型個室の利点を活かす工夫で居心地良く生活できるよう工夫した。また、ショート利用中の様子を言葉だけではなく画像を活用するなど、情報提供の多様化を図り、在宅時のケアに配慮した。
- 利用者との意図的なコミュニケーション機会の捻出と言葉遣いの柔和化
利用者とのコミュニケーションが希薄であることを懸念し、日々の業務スケジュールの見直しを図った。また、身体拘束適正化検討委員会が中心となり、日常的な声かけの柔和化を図れるよう啓発活動を実施した。さらに、施設内研修において職業倫理の向上を目的とした研修を行うなど職員一体となって取り組んだ。
- 身体機能維持につながる活動の推進と新たなレクリエーションの展開
機能訓練指導員が中心となり、レクリエーション活動の活発化を図った。定期的なラジオ体操の導入や、四季にちなんだ製作活動など、気兼ねなく参加しやすい体制を整え、利用者間の交流の橋渡しに繋がった。
- 季節ごとの環境整備で利用者が快適に生活できるサービス体制の構築
新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、換気や、共有スペースの消毒などを日常的に実施することで感染予防を図った。また、感染予防研修を定期的を実施することで、感染予防具の正しい使用方法などの確認に努めた。
- 関係機関と連携した地域の介護ニーズへの的確なアプローチ
大間町、風間浦村、佐井村を中心とした方々が円滑にショートステイを利用できるよう大間病院や居宅介護支援事業所との連携し、在宅介護の負担軽減を図った。また、ゆうなぎの里との情報共有も密に行い、相互にベッドコントロールすることで利用者が速やかにショートステイを利用できるよう配慮した。

(14) 短期入所生活介護事業（従来型）…ショートステイ「野辺地ホーム」

○ 個性の重視と精神面の支援

利用者が抱える様々な要因により、ほとんどの方が継続的にサービスを利用した。その結果、サービス利用による環境の変化に起因する不安や緊張感は比較的少なく、安寧に過ごすことができていたように感じている。感染症流行の影響で、家族との面会は窓越しやオンラインによる面会に限られたが、その他の生活支援では、個々のニーズに合わせた支援に努めることで精神的不安の軽減につなげた。

○ 自立支援につながる行事やレクリエーションの実施

コロナ禍で外出の機会がほとんど無かったが、特養の利用者と一緒に季節に応じた行事やレクリエーション活動に積極的に参加できるよう支援した。また、新聞たたみや収穫した野菜の皮むきなどのお手伝い等を通じて身体の機能維持・向上を図り、自立支援に繋がるサービスに努めた。

○ 家族・関係機関・地域との関り

居宅介護支援事業所との連携を深め、新規サービス利用者の獲得に努めた。介護者の介護負担軽減のためにサービスを提供できたことは微力ながら地域貢献の一部を実現できたものと考えている。地域における介護の困りごとに対しては今後も相談援助を実施していく。

(15) 短期入所生活介護事業（従来型）・・ショートステイ「ラ・メール白山台」

○ 生活環境の変化によって生じる精神的不安への支援重視

新設の事業所であったことから、地域のケアマネジャーからは「お試し」としての利用が多くあったなか、初めて短期利用をする方、認知症の症状が強く介護負担が大きい方など多くのニーズに対して、認知症の専門的なアプローチやご家族、担当ケアマネジャーへの情報提供を細かく行うことで継続利用につなげることができた。また、ベッドではなく布団での対応、自宅と同じベッドや家具の配置を可能な限り行うことで、利用者本人の安心につながる環境づくりもできた。

○ 身体機能の維持向上と自立支援につながる取組み

夕涼み会や運動会、食事前の嚥下体操などを実施した。人員不足等により、充実したものとはならなかったものの、可能な限り取り組むことができた。

○ 関係機関との連携による利用促進と在宅生活への復帰を見据えたサービス提供

利用者の 9 割以上が八戸市内の方で、各居宅介護支援事業所とも連絡を密にとりながらショートステイの利用を促進することができた。認知症の行動心理症状が強い方にも、専門的なケアをすることで、徘徊や帰宅願望の軽減や改善に努めることができた。また、自宅に戻ってからの排泄の失敗の軽減や生活リズムが整うことで、在宅での介護負担軽減にもつなげることができた。

(16) 通所介護事業・・・デイサービスセンター「みろく苑」

○ 利用者の満足感を共有しあえる環境づくりとケアの提供

ご本人様及びご家族様からアセスメントを行い、ご自宅の普段の生活リズムや役割等がサービス利用時に反映されるよう、また、生活に張り合いを見出すための健康トリムやアクティビティ活動等を利用者自身に選択・決定していただけるように環境を整えてきたが、職員主体となる時が多くあり課題となった。新型コロナウイルス感染症の影響で合同行事等ができなくなったが、定期的に事業所内行事や料理クラブ等を行い目的や楽しみをもってご利用していただけるよう努めた。業務の見直しについて事業所内会議等で話し合いを行ったが、大きな改善には至らず課題を残している。

○ 寄り添うケアで利用者様と家族様との信頼関係の構築を重視したケアの実施

認知機能低下予防の取り組みとしてシナプソロジーを継続し、利用者・職員ともに楽しみながら取り組みに努めた。今年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から認知症に関する外部研修への参加を見合わせたが、内部研修として勉強会を行い、認知症の進行している方に対して心に寄り添うケアに努めることで利用者やご家族の認知症に対する不安軽減を図った。

○ 接遇マナーを重視した内部研修によるサービスの質の向上

内部研修にて接遇に関する勉強会を行い、「あたたかさ」と「誠実さ」のある接遇に努めた。また、介護サービスの窓口的役割を担うサービスである、ということを意識しながら、契約時には当事業所の取組み等を細部まで説明し安心してご利用いただけるよう努めた。

○ 関係機関や居宅介護支援事業所との連携と地域貢献

各居宅介護支援事業所や関係機関との連絡・調整に努め、サービス利用の受け入れが柔軟にできるよう努めた。当事業所の取組みや必要な情報の周知は広報等をもちいて行っているが、ICT 環境が整備される中、ケア記録システム「ケアコラボ」も更に有効的活用となるよう、取り組むべき内容について事業所内勉強会を行った。新型コロナウイルス感染症の影響によりサロンには参加できなかったが、町内の文化祭への作品出展と見学を行い地域貢献に努めた。

(17) 認知症対応型共同生活介護事業・・・グループホーム「みろく苑」

○ 満足や達成感を感じられるケア提供

入居者一人ひとりの生活歴や家庭環境を理解し、常に入居者目線で否定しないコミュニケーションを取りながら、コロナ禍ではあったが、新たな役割や楽しみを増やし、入居者が自宅で生活していた環境に近い状態で暮らせるように支援した。

○ 安心して暮らせる医療ケアの実施

職員は家庭的な環境での位置づけであるグループホームの役割を知り、毎日の生活の中で、小さな変化にも気づき、職員同士が切磋琢磨しスキルアップをしながら、朝、夕の申し送りを確実に行った。また、その情報を切らすことなく、家族や医療機関に連絡、相談をしながら、看護師がいないグループホームでも、入居者や家族が安心して生活できるように支援した。

○ 研修や勉強会によるスタッフの専門性向上

認知症のある高齢者が自分らしく自由に生活できる為に、職員一人ひとりがケアの専門性を高めるべく、内部研修や法人内研修の階層別研修、ファーストステップ研修や実践者研修等の外部研修への参加を行い質の高い介護支援を提供した。コロナ感染防止で中止、または、オンライン研修になった研修もあったが、感染対策を施して参加した。

○ ショートステイの実施による地域貢献

認知症の専門職として、地域住民が認知症に対して理解できるような事を、コロナ禍ではあったが模索し地域貢献ができるように努めた。また、居宅介護支援事業所や、その他の関係機関との情報交換を密にして、入居サービスの受け入れに柔軟に対応できる体制作りに努めた。グループホームだからできる家庭的な環境の中で、ショートステイであっても、自宅との継続性のあるケアを提供する事により、安心して快適に過ごして頂けるよう居心地の良いサービスを提供した。

(18) 認知症対応型共同生活介護事業（単独型）・グループホーム「みろくの郷けんど」

○ 一人ひとりの思いを尊重した自分らしい日常生活の支援

新型コロナウイルス感染症の影響で、面会制限や外出の機会が制限されたことによる「ストレス」への対応として、一人ひとりの思いを尊重し、季節の行事やプチドライブ（車中のみ）、施設内でできる楽しみの企画を実行しストレスの軽減に努めた。共同で行っている作業、食器拭き、洗濯物たたみ等、それぞれが役割を持って自分らしく生活を送れるよう努めた。また、ご家族様が安心できるよう、個人通信や広報には写真をいつもより多く掲載し、施設での様子が分かるよう工夫した。

○ 重度化していく入所者に対応できるケア提供

ケース会議の中で、提供しているケアが適切かどうか、スタッフが不安に思っている事を話し合い、チームとして共有し、随時、主治医・訪問看護へ相談し入居者様が安心できるケア提供に努めた。また、本人の状態、本人と家族の望むケアがいつでも提供できるよう「報告・連絡・相談」に努めた。

○ 研修や勉強会によるスタッフ個々のレベルアップ

今年度の外部研修は法人で実施した階層別研修へだけの参加となったが、個々に合わせてレベルアップする事が出来た。事業所内部で開催した研修会や勉強会では、スタッフ間での意見交換を行い、統一したケアが出来るよう情報共有に努めた。

○ ショートステイサービスの実施に地域貢献

入居者様の入院・退所による空床ベッドを短期利用として活用することが速やかにできなかった。居宅介護支援事業所との連携不足が原因と感じている。次年度は速やかに短期利用サービスが提供できるよう連絡調整をし、ご家族様の介護負担の軽減を図れるよう努める。

(19) 認知症対応型共同生活介護事業(単独型)・グループホーム「みろくの郷かぐち」

○ 一人ひとりの思いを尊重した自分らしい日常生活の支援

新型コロナウイルス感染症の影響で、面会制限や外出の機会が制限されたことによる「ストレス」への対応として、一人ひとりの思いを尊重し、季節の行事やプチドライブ(車中のみ)、施設内でできる楽しみの企画を実行しストレスの軽減に努めた。共同で行っている作業、食器拭き、洗濯物たたみ等、それぞれが役割を持って自分らしく生活を送れるよう努めた。また、ご家族様が安心できるよう、個人通信や広報には写真をいつもより多く掲載し、施設での様子が分かるよう工夫した。

○ 重度化していく入所者に対応できるケア提供

ケース会議の中で、提供しているケアが適切かどうか、スタッフが不安に思っている事を話し合い、チームとして共有し、随時、主治医・訪問看護へ相談し入居者様が安心できるケア提供に努めた。また、本人の状態、本人と家族の望むケアがいつでも提供できるよう「報告・連絡・相談」に努めた。

○ 研修や勉強会によるスタッフ個々のレベルアップ

今年度の外部研修は法人で実施した階層別研修へだけの参加となったが、個々に合わせてレベルアップする事が出来た。事業所内部で開催した研修会や勉強会では、スタッフ間での意見交換を行い、統一したケアが出来るよう情報共有に努めた。

○ ショートステイサービスの実施に地域貢献

入居者様の入院・退所による空床ベッドを短期利用として活用することが速やかにできなかった。居宅介護支援事業所との連携不足が原因と感じている。次年度は速やかに短期利用サービスが提供できるよう連絡・調整をし、ご家族様の介護負担の軽減を図れるよう努める。

(20) 保育事業・・・・・・・・佐井村保育所

○ 子どもに寄り添い、子どもの思いに耳を傾ける保育の実践

今年も、一人ひとりの家庭での子どもの状況や地域社会での生活状況を把握に努め、子どもの思いや願いをやさしく受け止め、子どもを主体とした、子ども達が安心感と信頼感を抱いて活動できるような保育活動を展開してきた。特に、混合保育（異年齢交流）に力を注ぎ、活動への意欲や積極性の喚起、他者へ対する思いやりの心を育んできた。加えて、絵本の読み聞かせを重視し、家庭への浸透も図られた。

○ 父母の会の協力による行事の充実・及び健康で安心・安全な保育環境の整備

コロナ禍ではあったが、行事の運営にあたり事前に父母の会と相談し、より有効な行事の設定を探ってきた。そのため意義のある運動会、発表会を実施することができた。また、子どもの生活リズムを大切にしながら、健康で安全な、情緒の安定する生活が送れるよう、家庭との情報交換を密にすることを重視し取り組んできた。特に、食育指導として、歯の健康については、村内の歯科センターと連携を強化し、虫歯予防、噛むことの大切さを家庭と一体となって進め、指導を重ね、幼児期からの食に対する意識の高揚と肥満防止に努めた。

○ 地域社会との連携による「郷土愛」を育む保育の実践

年間行事の中で、家庭（父母、祖父母）や地域、学校などとの交流を積極的に持つことで、子ども達に「佐井村を愛する心」を育みながら次世代育成や世代間交流へと繋げることができた。また、積極的に広報活動を展開し、情報を発信・提供し情報の共有化を進め、開かれた保育所運営に努めた。

○ 地域の子育て支援拠点としての機能

乳児保育や障害児保育など、地域の子育てニーズにしっかりと対応できるよう保育の質の向上につながる研修を充実させた。また子育て支援センター事業も子育て家庭に広く浸透し、子育て相談、子育て講座等充実した支援が繰り広げられた。特に、乳幼児を育てる村外からの利用者が帰省してきた子育てママも集える場として十分な支援拠点となった。

(21) 居宅介護支援事業・・・居宅介護支援センター「みろくの郷」

○ 運営方針に対して

今年度は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより高齢者のサービス提供や家族の直接及び間接的介護に係る環境の制約を大いに受けた1年だった。その中でも居宅介護支援の核である介護保険法及び関係法令を遵守し、公正中立な立場で適正な給付管理を行い、利用者や家族に対しニーズに応じた相談や助言が出来るよう努めた。おおむね利用者本位の納得と満足サービスのサービスコーディネートが実践できた。しかしながら、利用者の介護認定申請控えや施設入所をせざるを得ない状況から安定した計画件数の確保に至らなかった。

○ 自己研鑽による質の高いサービス提供

高い専門性と豊かな人間性の獲得を常に目指し自己研鑽に努めている。しかしながら、研修の機会が大きく減少したことや訪問での情報交換の機会を得られなかったことが利用者および家族の本位にケアマネジメントを進めるための確認に困難を極めた。守秘義務の厳守に関して居宅部会議等で事例検討・学習会を開催し、支援技術の共有化を図り、事業所全体でケアマネジメントに取り組む体制を整備してきた。一昨年、ケアマネ研修や三八地域他職種連携学習会、介護支援専門員育成実務研修実習場所に認定され、2名の主任介護専門員が実習対応に当たることが可能な講習を受講し青森県に登録している。令和2年度になって1名の介護支援専門員実務研修生を受け入れ、ケアマネジメントに係る面談手法やきめ細やかな課題の抽出、サービス調整会議の持ち方など一連の業務について実践研修ができたことは大きな成果であり、介護支援体制で質の高いサービスに寄与できたと考える。引き続き、ケアマネージャー個々のこだわりではなく、チーム吉幸会居宅事業所として社会の奉仕者であることを基幹においた業務を遂行していく必要があると考える。

○ 地域にマッチングしたサービス構築のための提言や啓発活動

独居や老々介護介護の方々など、現状のサービスだけでは十分に生活を支えきれないケースを支援するため、町や地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護サービス事業者、介護施設等との綿密な連携を図り、地域にマッチングする新たなサービス構築のため、地域包括ケアシステムの委員長としての活動を実践できた。また、認知症サポーターとしての普及活動、提言や啓発に努めており、地域貢献への取り組みに努めた。令和3年度からは地域共生社会の活動の実践を通して地域課題の解決のため活動を進化していく必要を感じている。

○ 自立支援を基本にした在宅支援を目指し、選ばれる事業所づくり

高齢者の尊厳を保持と地域性豊かなサービス計画のもと、自立支援を進める在宅介護支援活動を行い、インフォーマルサポート体制の提言を実施した。クライアントやその家族のみならず、関係事業所や医療関係機関からも選ばれる事業所となるよう努めている。また、地域に根ざした介護支援事業所として、法人内・外を問わず各種行事に積極的に参加し、地域住民や関係機関からの信頼が高まるよう努めた。

(22) 居宅介護支援事業・・・「うらら」居宅介護支援センター

○ 在宅で安心して暮らせるような支援の実施

一人事業所として、介護保険法を遵守しての自立支援に向けた活動を展開できたが、利用者の高い評価には至っていない。新型コロナウイルス感染症の蔓延も重なって、結果として目標とする計画利用者の増加に繋がらなかった。また、病院、事業所等の地域活動に積極的に参加するなどかなりの協力や共同事業には貢献してきているが、活動内容が地域全体へ広範な評判にまで至っていない事が稼働実績として表れる事となった。利用者の減少幅が少ないことから今後の活動に余地を残すところと考えている。

○ 関係機関との相互協力体制の確立

地域での自治会活動や研修会の実施が、感染症の蔓延のため中止になったことなどから積極的な参加や法人への研修支援が難しかった。後進の育成事業に対してはかなりの時間を注ぎ貢献することができた。

○ 多様な利用者への支援による地域貢献

地域ケア会議への積極的参加や各事業所間での情報共有に会議等を通して、一人暮らし対応や認知症サポーターと役割を果たすべき活動を実施した。特に認知症については地域に出向いての対話や相談事業にも関わることができた。

○ みろくの郷居宅介護支援事業所との連携による質の向上と事業の継続

みろくの郷との連携は、業務の特殊性から多くはないが、計画数の確保が課題であるにも関わらず連携できなかった。利用に繋がるような紹介等に及ばず、平均で 85%程度の稼働に低迷したことは今後の課題として取り組みたい。予防介護計画数についても減少の傾向があり、新規利用者の確保に向けた取り組みを具体的に検討していく必要がある。研修参加後の実践活動に生かす！がまだ不十分といえる。事業継続が必須であり質の向上や開かれた介護支援事業所に向けた取り組みが一層必要と考察された。

6. 運営推進会議の状況

① 特別養護老人ホームゆうなぎの里（計4回開催）

第1回 令和2年6月26日（金） 13：30～ 場所：ゆうなぎの里研修室

出席委員：7名 欠席委員：1名

<主な内容>

- 人事関係・利用状況・研修・行事・給食等について
- 令和元年度事業報告について
- 令和2年度事業計画について
- オンライン面会について
- 推進委員会委員長・副委員長の選任

第2回 令和2年9月25日（金） 13：30～ 場所：ゆうなぎの里研修室

出席委員：5名 欠席委員：3名

<主な内容>

- 人事関係・利用状況・研修・行事・給食等について
- 面会制限の継続について
- 施設内看取りについて
- 施設内感染対策について

第3回 令和2年12月18日（金） 13：30～ 場所：ゆうなぎの里研修室

出席委員：7名 欠席委員：1名

<主な内容>

- 人事関係・利用状況・研修・行事・給食等について
- 新型コロナウイルス感染対策について
- 待機者状況について
- 面会制限・オンライン面会について

第4回 令和3年3月25日（金） 13：30～ 場所：ゆうなぎの里研修室

出席委員：6名 欠席委員：2名

<主な内容>

- 人事関係・利用状況・研修・行事・給食等について
- 待機者について
- 行事食・クッキングクラブについて
- 新型コロナウイルス感染対策について

② 特別養護老人ホームひだまり（計6回開催）

- 第1回 令和2年5月20日（水）書面会議
出席委員：7名（回答者）
＜主な内容＞
○入居者状況 ○ひだまり活動報告
○家族会総会について
○ヒヤリハット・事故報告
○新型コロナウイルス感染予防対策について
- 第2回 令和2年7月15日（水）10：00～ 場所 ひだまり会議室
出席委員：6名 欠席委員：1名
＜主な内容＞
○入居者状況
○ヒヤリハット・事故報告
○ひだまり活動報告
○新型コロナウイルス感染予防対策の取り組みについて
※6月1日からオンライン面会開始(ZOOM・LINE)
- 第3回 令和2年9月16日（水）10：00～ 場所 ひだまり会議室
出席委員：6名 欠席委員：1名
＜主な内容＞
○入居者状況
○ヒヤリハット・事故報告
○ひだまり活動報告
○新型コロナウイルス感染予防対策について
- 第4回 令和2年年11月18日（水）書面会議
出席委員：7名（回答者）
＜主な内容＞
○入居者状況
○ヒヤリハット・事故報告
○ひだまり活動報告
○新型コロナウイルス感染予防対策について
- 第5回 令和3年1月20日（水）書面会議
出席委員：7名（回答者）
＜主な内容＞
○入居者状況
○ヒヤリハット・事故報告
○ひだまり活動報告
○新型コロナウイルス感染予防対策について
- 第6回 令和3年3月17日（水）書面会議
出席委員：7名（回答者）
＜主な内容＞
○入居者状況 ○ヒヤリハット・事故報告
○ひだまり活動報告
○2021.4.1介護報酬改定について

③ 特別養護老人ホーム能舞の里（計４回開催）

第１回 令和２年６月１８日（木） １３：２０～ 能舞の里 会議室
出席委員：８名 欠席委員：０名

<主な内容>

- 委嘱状交付
- 新副会長選出
- 利用状況報告について〔３月～５月〕
- 行事・給食報告について〔６月～９月〕

第２回 令和２年９月１７日（木） １１：００～ 能舞の里 会議室
出席委員：８名 欠席委員：０名

<主な内容>

- 利用状況報告について〔６月～８月〕
- 行事・給食報告について〔９月～１２月〕

第３回 令和２年１２月１８日（金） １３：３０～ 能舞の里 会議室
出席委員：８名 欠席委員：０名

<主な内容>

- 利用状況報告について〔９月～１１月〕
- 行事・給食報告について〔１２月～３月〕

第４回 令和３年３月１５（月） ※資料配布

<主な内容>

- 令和３年度事業計画について
- 令和３年度組織図について
- 令和３年度業務・事務分担について
- 利用状況報告について〔１２月～２月〕
- 能舞の里運営推進会議設置要綱について

④ 特別養護老人ホームいちいの森（計４回開催）

第１回 平成２年６月１８日（木） 午後１：３０ ～ 能舞の里会議室
出席委員：７名 欠席委員：１名

<主な内容>

- 稼働率の状況
- 事務分担
- 事業報告(３～５月)
- 事業計画(６～９月)
- 介護職員募集について、
- 新型コロナの施設対応について

第２回 平成２年９月１７日（木） 午前１１：００ ～ 能舞の里会議室
出席委員：８名 欠席委員：０名

<主な内容>

- 稼働率の状況、
- 事業報告(６～９月)、
- 事業計画(９～１２月)、
- 介護職員募集について
- 新型コロナの施設対応、オンライン面会・面会規制について

第３回 平成２年１２月１８日（金） 午後１：３０ ～ 能舞の里会議室
出席委員：８名 欠席委員：０名

<主な内容>

- 稼働率の状況
- 事業報告(９～１２月)
- 事業計画(１～３月)
- 新型コロナの施設対応について

第４回 平成３年３月１５日（月） ※資料配布
出席委員：８名

<主な内容>

- 稼働率の状況
- 事業報告(９～１２月)
- 事業計画(１～３月)
- 令和３年度事業計画について

⑤ 特別養護老人ホームしおさい岬（計 6 回開催）

- 第 1 回 令和 2 年 5 月 28 日（木）13：30～しおさい岬研修室
出席委員：5 名 欠席委員：1 名
＜主な内容＞
○利用者状況について ○施設の活動について
○平成 31 年度事業計画 ○夏祭りについて
○ネットによる面会について ○マスクの寄付について
○コロナ補助金について ○新型コロナウイルスについて
- 第 2 回 令和 2 年 7 月 30 日（木）13：30～しおさい岬研修室
出席委員：4 名 欠席委員：2 名
＜主な内容＞
○利用者状況について ○施設の活動について
○外部研修について ○面会について
○行事、行事食について
○他施設の入所者死亡記事について
○大間町の感染対策について
- 第 3 回 令和 2 年 9 月 25 日（木）13：30～しおさい岬研修室
出席委員：4 名 欠席委員：2 名
＜主な内容＞
○利用者状況について
○施設の活動状況について
○施設の利用者人数について
- 第 4 回 令和 2 年 11 月 26 日（木）13：30～しおさい岬研修室
出席委員：5 名 欠席委員：1 名
＜主な内容＞
○利用者の状況について ○施設の活動状況について
○研修について ○行事食、その他レクについて
○面会について
- 第 5 回 令和 2 年 1 月 28 日（木）13：30～しおさい岬研修室
出席委員：4 名 欠席委員：2 名
＜主な内容＞
○利用者の状況について
○施設の活動状況について
○オンライン面会について
○新型コロナワクチン予防接種について
○新型コロナについて
- 第 6 回 令和 3 年 3 月 19 日（木）
出席委員：5 名 欠席委員：1 名
＜主な内容＞
○利用者の状況について
○施設の活動状況について
○稼働率について
○行事食について
○新型コロナウイルスワクチン接種について

⑥ グループホームみろく苑（計 6 回開催）

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、令和 2 年度は「文書による情報提供・報告」により会議の開催と代えて行いました。

第 1 回 令和 2 年 4 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 委員の委嘱について
- 事業内容及び活動報告
- 運営推進会議設置要綱
- 令和 2 年度事業計画書

第 2 回 令和 2 年 6 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 事業内容及び活動報告
- 運営推進委員名簿
- 令和元年度事業報告

第 3 回 令和 2 年 8 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 事業内容及び活動報告

第 4 回 令和 2 年 10 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 事業内容及び活動報告

第 5 回 令和 2 年 12 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 事業内容及び活動報告

第 6 回 令和 3 年 2 月 ※文書による情報提供・報告

委員：8 名

<内 容>

- 事業内容及び活動報告

⑦ グループホームみろくの郷けんど・かぐち（計 6 回開催）

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、令和 2 年度は「文書による情報提供・報告」により会議の開催と代えて行いました。

第 1 回 令和 2 年 4 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○委員の委嘱について

○事業内容及び活動報告

○令和 2 年度事業計画書

第 2 回 令和 2 年 6 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○事業内容及び活動報告

○令和元年度事業報告

第 3 回 令和 2 年 8 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○事業内容及び活動報告

第 4 回 令和 2 年 10 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○事業内容及び活動報告

第 5 回 令和 2 年 12 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○事業内容及び活動報告

第 6 回 令和 3 年 2 月 ※文書による情報提供・報告

委員：10 名（うち職員 4 名）

<内 容>

○事業内容及び活動報告

7.稼働状況

○令和2年度吉幸会事業実績一覧（集計期間2020.4月～2021.3月）

令和2年度古幸会事業実績一覧（集計期間2020.4月～2021.3月）		みろく苑										みらくの郷										野辺池ホーム										ラ・メーデー山荘										しおさい町										能舞の里										いちいの森										保有所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
月	項目	特養	ショート	合計	グループ	デイ	けんど	かべち	合計	単宅	うらら	ひだまり	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計	特養	ショート	合計

7. 稼働状況

◎月平均の稼働状況（集計期間：2020.4月～2021.3月）

◎特別養護老人ホームみろく苑・シヨーステイみろく苑

項 目	特 養		シヨースト		特養シヨースト合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定 員	50人	50人	10人	10人	60人	60人
可能稼働率	1,520.8	1,525.0	304.2	305.0	1,825.0	1,830.0
実稼働数	1,439.0	1,324.2	329.3	393.2	1,768.3	1,717.3
稼働率	94.6%	86.8%	108.3%	128.9%	96.9%	93.8%

◎特別養護老人ホームACひだまり・シヨーステイひだまり

項 目	特 養		シヨースト		特養シヨースト合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定 員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
可能稼働率	882.1	884.5	304.2	305.0	1,186.3	1,189.5
実稼働数	805.3	833.1	301.8	285.5	1,107.0	1,118.6
稼働率	91.3%	94.2%	99.2%	93.6%	93.3%	94.0%

◎特別養護老人ホーム野辺地ホーム・シヨーステイ野辺地ホーム

項 目	特 養		シヨースト		特養シヨースト合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定 員	80人	50人	4人	4人	84人	54人
可能稼働率	2,433.3	1,525.0	121.7	122.0	2,555.0	1,647.0
実稼働数	1,817.0	1,482.7	191.5	121.9	2,008.5	1,604.6
稼働率	74.7%	97.2%	157.4%	99.9%	78.6%	97.4%

◎グループホームみろく苑

項 目	グループ(苑)	
	今年度	前年度
定 員	27人	27人
可能稼働率	821.3	823.5
実稼働数	810.6	816.8
稼働率	98.7%	99.2%

◎デイサービスセンターみろく苑

項 目	デ イ	
	今年度	前年度
定 員	23人	23人
可能稼働率	697.7	699.6
実稼働数	501.1	526.1
稼働率	71.8%	75.2%

◎うちら居宅介護支援センター

項 目	う ち ら	
	今年度	前年度
定 員	35人	35人
可能稼働率	35.0	35.0
実稼働数	29.5	33.3
稼働率	84.3%	95.0%

◎居宅介護支援センターみろくの郷

項 目	居 宅 郷	
	今年度	前年度
定 員	35人	35人
可能稼働率	140.0	140.0
実稼働数	111.0	106.5
稼働率	79.3%	76.1%

◎グループホームみろくの郷

項 目	け ん ど		か ぐ ち		合 算 比	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定 員	9人	9人	9人	9人	18人	18人
可能稼働率	273.8	274.5	273.8	274.5	547.5	549.0
実稼働数	263.8	266.2	260.3	261.0	524.2	530.2
稼働率	96.4%	97.0%	95.1%	96.2%	95.7%	96.6%

◎特別養護老人ホームいちいの森・シヨーステイいちいの森

項 目	特 養		シヨースト		特養シヨースト合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定 員	29人	29人	0人	0人	29人	29人
可能稼働率	882.1	884.5	0.0	0.0	882.1	884.5
実稼働数	846.4	834.7	22.8	18.2	869.3	852.8
稼働率	96.0%	94.4%	2.6%	2.1%	98.5%	96.4%

◎佐井村保育所

項 目	前 年 比	
	今年度	前年度
児童数	33.5人	30.0人

※グループホームの更替は短期利用者も含んでいいます。

※シヨーステイの更替には介護予防利用者も含んでいいます。

※児童数は小数点第2位以下を四捨五入していいます。

7. 稼働状況

○令和2年度 吉幸会事業実績一覧 (GH・デイ・居宅)

【月当たり平均稼働率】

◎GHみろく苑		
項目	GHみろく苑	
定員	今年度 27人	前年度 27人
稼働率	今年度 98.7%	前年度 99.2%

◎GHみろくの郷

けんど			合算比	
項目	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	9人	9人	9人	18人
稼働率	96.4%	97.0%	95.1%	96.2%
			95.7%	96.6%

◎デイみろく

デイ		
項目	今年度	前年度
定員	23人	23人
稼働率	71.8%	75.2%

◎居宅郷

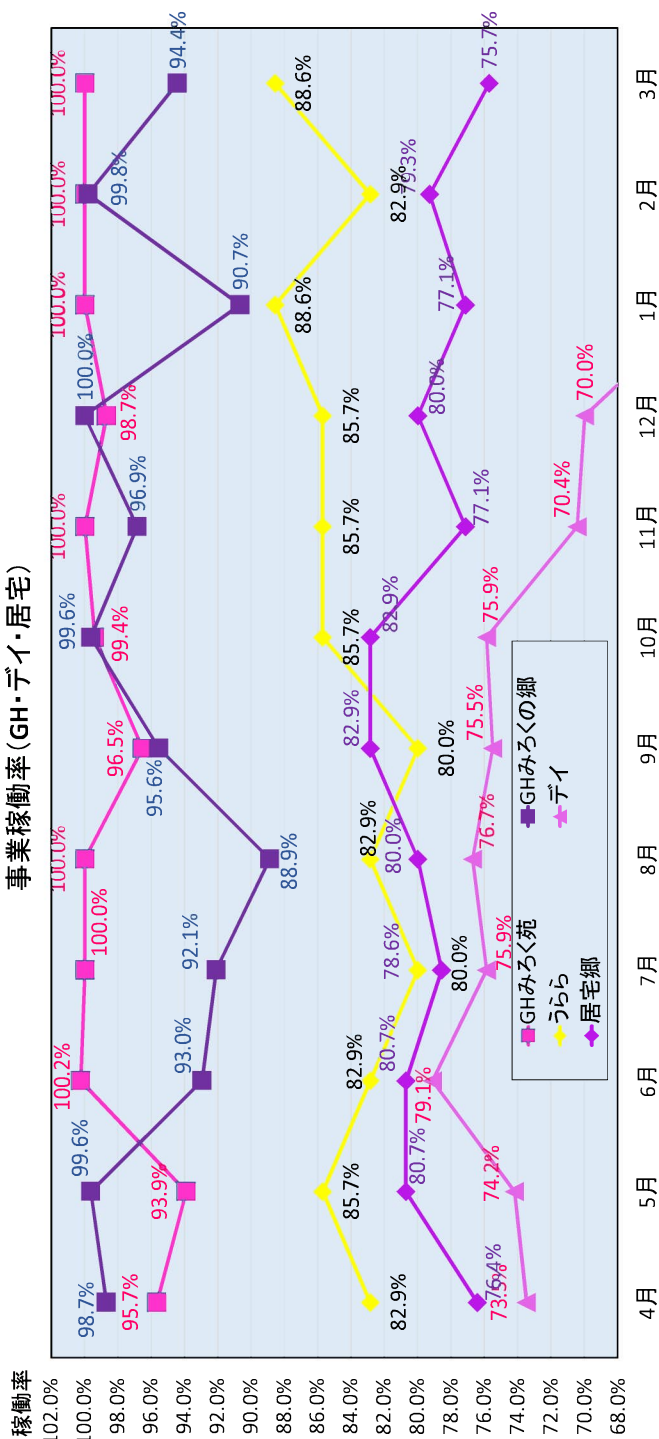
居宅郷		
項目	今年度	前年度
定員	35人	35人
稼働率	79.3%	76.1%

◎佐井村保育所

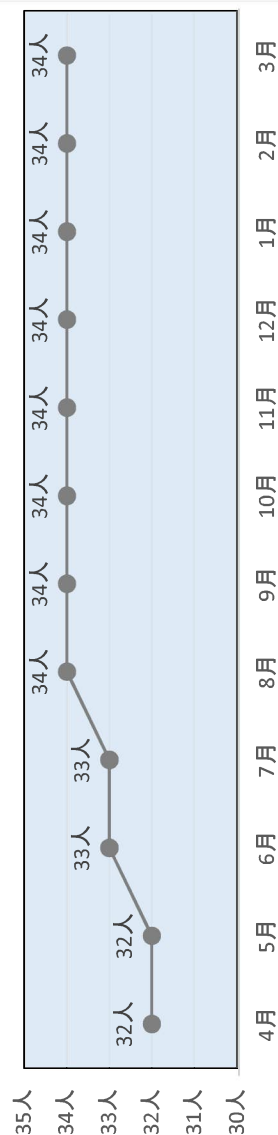
前年比		
項目	今年度	前年度
児童数	33.5人	30人

※グループホームの実績は短期利用者も含んでいます。
※ショートステイの実績には介護予防利用者も含んでいます。
※端数は小数点第2位以下を四捨五入しています。

事業稼働率 (GH・デイ・居宅)



事業実績 (保育所)



7. 稼働状況

○令和2年度 吉幸会事業実績一覧（特養）

【月当たり平均稼働率】

稼働率				事業稼働率グラフ(特養)											
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 50人	今年度 10人	今年度 60人												
稼働率	今年度 94.6%	今年度 86.8%	今年度 96.9%												
◎ひだまり															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 29人	今年度 10人	今年度 39人												
稼働率	今年度 91.3%	今年度 94.2%	今年度 93.6%												
◎野辺地ホーム															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 80人	今年度 4人	今年度 84人												
稼働率	今年度 74.7%	今年度 157.4%	今年度 78.6%												
◎ラ・メール白山台															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 29人	今年度 10人	今年度 39人												
稼働率	今年度 71.9%	今年度 92.6%	今年度 77.2%												
◎ゆうなぎの里															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 39人	今年度 0人	今年度 39人												
稼働率	今年度 92.0%	今年度 2.5%	今年度 94.5%												
◎しおさい岬															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 29人	今年度 10人	今年度 39人												
稼働率	今年度 95.0%	今年度 100.0%	今年度 96.3%												
◎能舞の里															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 29人	今年度 10人	今年度 39人												
稼働率	今年度 92.7%	今年度 113.9%	今年度 98.2%												
◎いちいの森															
項目	特養	シヨート	合算												
定員	今年度 29人	今年度 0人	今年度 29人												
稼働率	今年度 96.0%	今年度 2.6%	今年度 98.5%												

8. 利用者の状況

- 令和3年3月31日現在
- ①特養みろく苑

②SSみろく苑

③GHみろく苑

④GHSSみろく苑

⑤デイみろく苑

⑥GHみろくの郷けんど

⑦GHみろくの郷かぐち

年 齢 別	特別養護老人ホームみろく苑				ショートステイみろく苑				グループホームみろく苑				短期利用グループホームみろく苑				デイサービスセンターみろく苑				グループホームみろくの郷けんど				グループホームみろくの郷かぐち			
	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
	40～69歳	2人	2人	7.3%	40～69歳	2人	0人	3.0%	40～69歳	0人	0人	0.0%	40～69歳	0人	0人	0.0%	40～69歳	1人	1人	2.1%	40～69歳	0人	0人	0.0%	40～69歳	0人	0人	0.0%
	70～79歳	2人	1人	5.5%	70～79歳	1人	2人	4.5%	70～79歳	0人	3人	10.0%	70～79歳	0人	2人	66.7%	70～79歳	5人	6人	12.0%	70～79歳	0人	0人	0.0%	70～79歳	1人	1人	18.1%
	80～89歳	10人	19人	52.7%	80～89歳	5人	26人	47.0%	80～89歳	7人	8人	50.0%	80～89歳	0人	0人	0.0%	80～89歳	15人	30人	48.9%	80～89歳	2人	3人	45.5%	80～89歳	0人	5人	45.5%
	90歳以上	6人	13人	34.5%	90歳以上	12人	18人	45.5%	90歳以上	1人	11人	40.0%	90歳以上	0人	1人	33.3%	90歳以上	11人	23人	37.0%	90歳以上	3人	3人	54.5%	90歳以上	1人	3人	36.4%
	小計	20人	35人		小計	20人	46人		小計	8人	22人		小計	0人	3人		小計	32人	60人		小計	5人	6人		小計	2人	9人	
	合計	55人			合計	66人			合計	30人			合計	3人			合計	92人			合計	11人			合計	11人		
	平均年齢	84.5歳		全体	平均年齢	87.7歳		全体	平均年齢	84.1歳		全体	平均年齢	-		全体	平均年齢	84.9歳		全体	平均年齢	88.0歳		全体	平均年齢	84.5歳		全体
		87.8歳		86.6歳		88.2歳		88.0歳		88.8歳		87.7歳		82.3歳		82.3歳		86.8歳		86.2歳		90.1歳		89.2歳		86.7歳		86.3歳

特別養護老人ホームみろく苑				
区分	男性	女性	割合	
田子町	19人	26人	81.8%	
三戸町	1人	6人	12.7%	
二戸市	0人	3人	5.5%	
小計	20人	35人		
合計	55人			

ショートステイみろく苑				
区分	男性	女性	割合	
田子町	18人	31人	74.3%	
三戸町	1人	7人	12.1%	
九戸村	0人	1人	1.5%	
二戸市	1人	7人	12.1%	
小計	20人	46人		
合計	66人			

グループホームみろく苑				
区分	男性	女性	割合	
田子町	8人	22人	100.0%	
小計	8人	22人		
合計	30人			

短期利用グループホームみろく苑				
区分	男性	女性	割合	
田子町	0人	3人	100.0%	
小計	0人	3人		
合計	3人			

デイサービスセンターみろく苑				
区分	男性	女性	割合	
田子町	30人	53人	90.2%	
三戸町	1人	6人	7.6%	
二戸市	0人	1人	1.1%	
八戸市	0人	1人	1.1%	
小計	31人	61人		
合計	92人			

グループホームみろくの郷けんど				
区分	男性	女性	割合	
田子町	5人	6人	100.0%	
小計	5人	6人		
合計	11人			

グループホームみろくの郷かぐち				
区分	男性	女性	割合	
田子町	2人	9人	100.0%	
小計	2人	9人		
合計	11人			

要介護度別

特別養護老人ホームみろく苑					ショートスティみろく苑					グループホームみろく苑					グループホームみろく苑					デイサービスセンターみろく苑					グループホームみろくの郷けんど					グループホームみろくの郷かぐち				
区分	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合		支援	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合	
要介護1	0人	0人	0.0%		要介護1	0人	3人	4.5%		要介護1	0人	0人	0.0%		要介護1	0人	1人	33.3%		要支援1	0人	1人	33.3%		要介護1	1人	0人	9.0%		要介護1	0人	0人	0.0%	
要介護2	0人	0人	0.0%		要介護2	3人	8人	16.7%		要介護2	0人	5人	16.7%		要介護2	0人	0人	0.0%		要支援2	0人	2人	66.7%		要介護2	1人	1人	18.2%		要介護2	0人	0人	0.0%	
要介護3	4人	2人	10.9%		要介護3	7人	14人	31.8%		要介護3	1人	11人	40.0%		要介護3	0人	1人	33.3%		要支援2	0人	0人	0.0%		要介護3	2人	1人	27.3%		要介護3	2人	5人	63.6%	
要介護4	10人	16人	47.3%		要介護4	4人	15人	28.8%		要介護4	3人	4人	23.3%		要介護4	0人	1人	33.3%		小計	0人	3人			要介護4	1人	1人	18.2%		要介護4	0人	2人	18.2%	
要介護5	6人	17人	41.8%		要介護5	6人	6人	18.2%		要介護5	2人	2人	13.3%		要介護5	0人	0人	0.0%		合計	0人	3人			要介護5	0人	3人	27.3%		要介護5	0人	1人	9.1%	
小計	20人	35人			小計	20人	46人			小計	8人	22人			小計	0人	3人			平均支援度	9人	15人	1.7		小計	5人	6人			小計	2人	9人		
合計	55人				合計	66人				合計	30人				合計	3人				合計	32人	57人			合計	11人				合計	11人			
平均介護度				4.31	平均介護度				3.39	平均介護度				3.20	平均介護度				2.67	平均支援度				2.3	平均介護度				3.4	平均介護度				3.3

※集計期間は4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

特養みろく苑
全体の81.8%が田子町の被保険者である。要介護度4の利用者が多い。全体的に高齢化重度化が進んでいる。最年長者は102歳となっている。

SSみろく苑
要介護度3・4の利用者が多い。田子町、三戸、二戸市、九戸村の方から利用いただいている。平均年齢も88歳を超えているなど高齢化重度化している。

GHみろく苑
地域密着型であるため、入居者はすべて田子町の方。7割以上が女性で、要介護度は3～5が8割を占める。年齢も80歳以上が全体の9割で高齢化している。近年で100歳を迎える入居者が数名いる。

GHSSみろく苑
入院された入居者の空きベッドを利用してサービス提供をしている。利用者の全員が女性で、70歳代が2/3。要介護度は3・4の方が利用している。

デイみろく苑
利用者は田子町・三戸町・二戸市・八戸市の方々と田子町の方が9割。80歳代の利用者が中心。要支援から要介護まで幅広い利用者が利用しているが介護度1・2・4の利用者が多い。

GHみろくの郷けんど
地域密着型サービスのため、入居者は全て田子町の方である。要介護3、5の方が約3割を占めている。平均年齢も約90歳と高齢化しており、90歳以上は5割強を占め、最年長者は98歳となっている。

GHみろくの郷かぐち
地域密着型サービスの為、入居者は全て田子町の方である。要介護3の方が6割を占めており、平均年齢も86歳と高齢化し、最年長者は93歳となっている。

⑧居宅みろくの郷

⑨うらら居宅

⑩特養ひだまり

⑪SSひだまり

⑫特養ラ・メール白山台

⑬SSラ・メール白山台

居宅介護支援センターみろくの郷		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	2人	4人 3.9%
70～79歳	13人	12人 7.7%
80～89歳	29人	52人 52.3%
90歳以上	12人	44人 36.1%
小計	43人	112人
合計	155人	
平均年齢	男性 84.6歳	女性 86.9歳 全体 85.6歳

うらら居宅介護支援センター		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	2人	0人 4.9%
70～79歳	4人	4人 19.5%
80～89歳	6人	12人 43.9%
90歳以上	4人	9人 31.7%
小計	16人	25人
合計	41人	
平均年齢	男性 83.3歳	女性 86.6歳 全体 84.9歳

特別養護老人ホームひだまり		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	1人	1人 6.3%
70～79歳	0人	1人 3.0%
80～89歳	4人	10人 43.8%
90歳以上	2人	13人 46.9%
小計	7人	25人
合計	32人	
平均年齢	男性 74.1歳	女性 88.7歳 全体 81.4歳

ショートステイひだまり		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	3人	1人 7.3%
70～79歳	5人	2人 12.7%
80～89歳	12人	10人 40.0%
90歳以上	7人	15人 40.0%
小計	27人	28人
合計	55人	
平均年齢	男性 75.3歳	女性 89.1歳 全体 82.2歳

特別養護老人ホームラ・メール白山台		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	3人	0人 9.4%
70～79歳	2人	3人 15.6%
80～89歳	5人	8人 40.6%
90歳以上	2人	9人 34.4%
小計	12人	20人
合計	32人	
平均年齢	男性 78.3歳	女性 88.2歳 全体 83.3歳

ショートステイラ・メール白山台		
区分	男性	女性 割合
40～69歳	1人	1人 4.0%
70～79歳	5人	2人 14.3%
80～89歳	12人	12人 49.0%
90歳以上	6人	10人 32.7%
小計	24人	25人
合計	49人	
平均年齢	男性 82.5歳	女性 87.2歳 全体 84.9歳

年 齢 別

保 険 者 別

居宅介護支援センターみろくの郷		
区分	男性	女性 割合
田子町	32人	70人 95.4%
三戸町	0人	3人 2.8%
五所山原	0人	1人 0.9%
二戸市	0人	1人 0.9%
小計	32人	75人
合計	107人	

うらら居宅介護支援センター		
区分	男性	女性 割合
田子町	0人	2人 4.9%
三戸町	15人	22人 90.2%
南部町	1人	1人 4.9%
二戸市	0人	0人
小計	16人	25人
合計	41人	

特別養護老人ホームひだまり		
区分	男性	女性 割合
五戸町	7人	25人 100.0%
小計	7人	25人
合計	32人	

ショートステイひだまり		
区分	男性	女性 割合
五戸町	15人	17人 58.2%
三戸町	1人	0人 1.8%
田子町	1人	1人 3.6%
南部町	3人	6人 16.4%
八戸市	1人	0人 1.8%
二戸市	4人	3人 12.7%
十和田市	2人	1人 5.5%
小計	27人	28人
合計	55人	

特別養護老人ホームラ・メール白山台		
区分	男性	女性 割合
八戸市	12人	20人 100.0%
小計	12人	20人
合計	32人	

ショートステイラ・メール白山台		
区分	男性	女性 割合
八戸市	23人	25人 94.0%
田子町	0人	1人 2.0%
五戸町	1人	0人 2.0%
南部町	1人	0人 2.0%
小計	25人	26人
合計	51人	

要介護度別

居宅介護支援センターみろくの郷			
区分	男性	女性	割合
要介護1	16人	24人	24.8%
要介護2	15人	36人	31.7%
要介護3	8人	25人	39.6%
要介護4	12人	20人	19.9%
要介護5	6人	7人	8.0%
小計	49人	112人	
合計	161人		
平均介護度		2.7	

うらら居宅介護支援センター			
区分	男性	女性	割合
要支援1	1人	0人	2.4%
要支援2	0人	0人	0.0%
要介護1	2人	2人	9.8%
要介護2	4人	8人	29.3%
要介護3	2人	8人	24.4%
要介護4	6人	6人	6.3%
要介護5	1人	1人	4.8%
小計	16人	25人	
合計	41人		
平均介護度		2.8	

特別養護老人ホームひだまり			
区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	2人	6.3%
要介護3	0人	2人	6.3%
要介護4	5人	9人	43.8%
要介護5	2人	12人	43.8%
小計	7人	25人	
合計	32人		
平均介護度		4.3	

ショートステイひだまり			
区分	男性	女性	割合
要介護1	3人	4人	12.7%
要介護2	4人	6人	18.2%
要介護3	5人	5人	18.2%
要介護4	11人	11人	40.0%
要介護5	4人	2人	10.9%
小計	27人	28人	
合計	55人		
平均介護度		3.2	

特別養護老人ホームラ・メール白山台			
区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	0人	0.0%
要介護3	1人	4人	15.6%
要介護4	7人	11人	56.3%
要介護5	4人	5人	28.1%
小計	12人	20人	
合計	32人		
平均介護度		4.1	

ショートステイラ・メール白山台			
区分	男性	女性	割合
要介護1	3人	2人	10.2%
要介護2	8人	5人	26.5%
要介護3	6人	11人	34.7%
要介護4	5人	6人	22.5%
要介護5	1人	2人	6.1%
小計	23人	26人	
合計	49人		
平均介護度		2.9	

※集計期間は4月1日～3月31日までしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

居宅みろくの郷

後期高齢者の夫婦世帯または独居世帯が多くなり、新規利用者でも居宅サービスを利用することなく施設入所に向けた対応をすることが多く、計画に盛り込まないケースが増えてきている。

うらら居宅

80代～90代の女性で事業所の所在している三戸町の要介護2～3の方が中心となっている。

特養ひだまり

地域密着型であるため入所者は全て五戸町の方。80代以上の利用者が中心。要介護4又は5の入所者が8割を占めている。

SSひだまり

五戸町の利用者が6割を占め、次いで南部町、二戸市となっている。要介護4又は5の利用者が半数を占めている。

特養ラ・メール白山台

地域密着型であるため入所者は全て八戸市。80代以上の利用者が中心。要介護4又は5の入所者が8割を占めている。

SSラ・メール白山台

八戸市の利用者が中心となっており、他市町村からは6%。80代の要介護2～3の利用者が多い。

令和3年3月31日現在

⑭野辺地ホーム

⑮SS野辺地ホーム

⑯特養ゆうなぎの里

⑰SSゆうなぎの里

⑱特養しおさい岬

⑲SSしおさい岬

区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	1人	1.4%
70～79歳	6人	4人	14.1%
80～89歳	3人	24人	38.0%
90歳以上	5人	28人	46.5%
小計	14人	57人	
合計	71人		
平均年齢	男性	女性	全体
	84.3歳	89.8歳	88.7歳

区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	0人	0人	0.0%
80～89歳	0人	0人	0.0%
90歳以上	1人	6人	100.0%
小計	1人	6人	
合計	7人		
平均年齢	男性	女性	全体
	89.4歳	91.9歳	91.7歳

区分	男性	女性	割合
40～69歳	1人	1人	5.2%
70～79歳	2人	1人	7.9%
80～89歳	6人	9人	39.5%
90歳以上	3人	15人	47.4%
小計	12人	26人	
合計	38人		
平均年齢	男性	女性	全体
	85.1歳	89.3歳	88.0歳

区分	男性	女性	割合
40～69歳	1人	0人	4.3%
70～79歳	2人	3人	21.7%
80～89歳	9人	4人	56.6%
90歳以上	1人	3人	17.4%
小計	13人	10人	
合計	23人		
平均年齢	男性	女性	全体
	82.8歳	83.3歳	83.4歳

区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	2人	7.1%
70～79歳	2人	3人	17.9%
80～89歳	3人	11人	50.0%
90歳以上	1人	6人	25.0%
小計	6人	22人	
合計	28人		
平均年齢	男性	女性	全体
	84.4歳	85.4歳	85.1歳

区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	2人	2人	40.0%
80～89歳	0人	3人	30.0%
90歳以上	1人	2人	30.0%
小計	3人	7人	
合計	10人		
平均年齢	男性	女性	全体
	83.1歳	83.1歳	85.9歳

年齢別

区分	男性	女性	割合
野辺地町	11人	51人	87.4%
六ヶ所村	1人	4人	7.0%
横浜町	1人	1人	2.8%
東北町	1人	1人	2.8%
小計	14人	57人	
合計	71人		

区分	男性	女性	割合
野辺地町	1人	0人	14.3%
平内町	0人	6人	85.7%
	0人	0人	0.0%
小計	1人	6人	
合計	7人		

区分	男性	女性	割合
佐井村	5人	27人	59.3%
大間町	7人	4人	20.4%
風間浦村	4人	3人	13.0%
むつ市	2人	2人	7.3%
小計	18人	36人	
合計	54人		

区分	男性	女性	割合
佐井村	4人	6人	18.5%
大間町	5人	1人	11.1%
風間浦村	3人	3人	11.1%
むつ市	1人	0人	1.8%
小計	13人	10人	
合計	23人		

区分	男性	女性	割合
大間町	1人	7人	28.6%
佐井村	3人	7人	35.7%
風間浦村	2人	8人	35.7%
小計	6人	22人	
合計	28人		

区分	男性	女性	割合
大間町	2人	4人	60.0%
佐井村	0人	0人	0.0%
風間浦村	1人	2人	30.0%
むつ市	0人	1人	10.0%
東通村	0人	0人	
小計	3人	7人	
合計	10人		

保険者別

要介護度別

特別養護老人ホーム野辺地ホーム			
区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	0人	0.0%
要介護3	1人	4人	7.0%
要介護4	6人	23人	40.8%
要介護5	7人	30人	52.2%
小計	14人	57人	
合計	71人		
平均介護度		4.5	

ショートステイ野辺地ホーム			
区分	男性	女性	割合
要支援1	0人	0人	0.0%
要支援2	0人	3人	42.9%
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	0人	0.0%
要介護3	0人	2人	28.6%
要介護4	1人	0人	14.3%
要介護5	0人	1人	14.3%
小計	1人	6人	
合計	7人		
平均介護度		2.1	

特別養護老人ホームゆうなぎの里			
区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	1人	1.9%
要介護3	5人	10人	27.8%
要介護4	7人	18人	36.8%
要介護5	7人	6人	24.1%
小計	19人	35人	
合計	54人		
平均介護度		3.9	

ショートステイゆうなぎの里			
区分	男性	女性	割合
要支援1	0人	0人	0.0%
要支援2	1人	1人	8.7%
要介護1	0人	1人	4.2%
要介護2	2人	3人	21.8%
要介護3	3人	0人	13.0%
要介護4	3人	3人	26.1%
要介護5	4人	2人	26.1%
小計	13人	10人	
合計	23人		
平均介護度		3.3	

特別養護老人ホームしおさい岬			
区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	0人	0.0%
要介護3	1人	6人	25.0%
要介護4	3人	10人	46.4%
要介護5	2人	6人	28.6%
小計	6人	22人	
合計	28人		
平均介護度		4.0	

ショートステイしおさい岬			
区分	男性	女性	割合
要支援1	0人	0人	0.0%
要支援2	0人	1人	10.0%
要介護1	0人	1人	10.0%
要介護2	1人	1人	20.0%
要介護3	1人	0人	10.0%
要介護4	0人	4人	40.0%
要介護5	1人	0人	10.0%
小計	3人	7人	
合計	10人		
平均介護度		2.9	

※集計期間は4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

特養野辺地ホーム

全体の8割以上が野辺地町の被保険者である。介護度別では要介護5の利用者が全体の半数以上を占め、寝たきりの方、経管栄養の方が多いなど、重度化が進んでいる。

SS野辺地ホーム

これまでほぼ野辺地町在住の方による利用であったが、新規利用者の受け入れに力を注いだ結果、他町村からの利用も増加した。今年度は市内町の利用者利用率が全体の大部分を占めた。

特養ゆうなぎの里

佐井村の方が約60%となっており、年齢は90歳以上が約半数となっている。要介護4がもつとも多い利用となり、平均介護度は3.9となった。

SSゆうなぎの里

佐井村の利用者が多く、80歳以上の方が半数以上となっている。要介護4・5の方の利用が半数以上となり平均介護度は3・3となった。

特養しおさい岬

大間町・風間浦村・佐井村の利用者で要介護4・5の割合が75.0%を占めている。

SSLしおさい岬

大間町・風間浦村・佐井村・むつ市の方が利用者のほとんどを占めている

令和3年3月31日現在

㊦能舞の里

㊦SS能舞の里

㊦特養いちいの森

㊦SSIいちいの森

特別養護老人ホーム能舞の里			
区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	1人	2人	10.7%
80～89歳	2人	10人	42.9%
90歳以上	3人	10人	46.4%
小計	6人	22人	
合計	28人		
平均年齢	男性	女性	全体
	88.2歳	84.0歳	88.1歳

ショートステイ能舞の里			
区分	男性	女性	割合
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	2人	1人	12.0%
80～89歳	4人	9人	52.0%
90歳以上	2人	7人	36.0%
小計	8人	17人	
合計	25人		
平均年齢	男性	女性	全体
	81.0歳	87.5歳	81.8歳

特別養護老人ホームいちいの森			
区分	男性	女性	割合
40～69歳	1人	0人	3.4%
70～79歳	1人	0人	3.4%
80～89歳	6人	9人	51.8%
90歳以上	2人	10人	41.4%
小計	10人	19人	
合計	29人		
平均年齢	男性	女性	全体
	83.1歳	89.7歳	87.6歳

ショートステイいちいの森			
区分	男性	女性	割合
40～69歳	1人	0人	9.1%
70～79歳	0人	1人	9.1%
80～89歳	5人	0人	45.5%
90歳以上	0人	4人	36.4%
小計	6人	5人	
合計	11人		
平均年齢	男性	女性	全体
	80.3歳	91.0歳	85.2歳

年 齢 別

特別養護老人ホーム能舞の里			
区分	男性	女性	割合
東通村	6人	22人	100.0%
むつ市	0人	0人	0.0%
小計	6人	22人	
合計	28人		

ショートステイ能舞の里			
区分	男性	女性	割合
東通村	1人	5人	24.0%
むつ市	7人	12人	76.0%
六ヶ所村	0人	0人	0.0%
小計	8人	17人	
合計	25人		

特別養護老人ホームいちいの森			
区分	男性	女性	割合
東通村	10人	19人	100.0%
むつ市	0人	0人	0.0%
小計	10人	19人	
合計	29人		

ショートステイホームいちいの森			
区分	男性	女性	割合
東通村	0人	1人	100.0%
むつ市	0人	0人	0.0%
小計	0人	1人	
合計	1人		

保 険 者 別

要介護度別

ショートステイいちいの森				
区分	男性	女性	割合	
要支援1	0人	0人	0.0%	
要支援2	0人	0人	0.0%	
要介護1	1人	4人	45.5%	
要介護2	4人	1人	45.5%	
要介護3	1人	0人	9.1%	
要介護4	0人	0人	0.0%	
要介護5	6人	5人		
小計				
合計	11人			
平均介護度			2.6	

特別養護老人ホームいちいの森					特別養護老人ホームいちいの森				
区分	男性	女性	割合		区分	男性	女性	割合	
要介護1	0人	0人	0.0%		要介護1	0人	0人	0.0%	
要介護2	0人	0人	0.0%		要介護2	0人	0人	0.0%	
要介護3	3人	7人	34.5%		要介護3	3人	7人	34.5%	
要介護4	3人	7人	34.5%		要介護4	3人	7人	34.5%	
要介護5	4人	5人	31.0%		要介護5	4人	5人	31.0%	
小計	10人	19人			小計	10人	19人		
合計	29人				合計	29人			
平均介護度					4.0				

ショートステイ能舞の里				
区分	男性	女性	割合	
要支援1	0人	2人	8.0%	
要支援2	0人	0人	0.0%	
要介護1	1人	4人	20.0%	
要介護2	3人	5人	32.0%	
要介護3	2人	2人	16.0%	
要介護4	1人	3人	16.0%	
要介護5	1人	1人	8.0%	
小計	8人	17人		
合計	25人			
平均介護度		2.4		

特別養護老人ホーム能舞の里				特別養護老人ホームいちいの森				特別養護老人ホームあまのこ				特別養護老人ホームあまのこ			
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
要支援1	0人	0人	0.0%	要支援1	0人	0人	0.0%	要支援1	0人	0人	0.0%	要支援1	0人	0人	0.0%
要支援2	0人	0人	0.0%	要支援2	0人	0人	0.0%	要支援2	0人	0人	0.0%	要支援2	0人	0人	0.0%
要介護1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2	0人	0人	0.0%	要介護2	0人	0人	0.0%	要介護2	0人	0人	0.0%	要介護2	0人	0人	0.0%
要介護3	2人	8人	35.7%	要介護3	2人	2人	20.0%	要介護3	2人	2人	20.0%	要介護3	2人	2人	20.0%
要介護4	2人	9人	39.3%	要介護4	2人	2人	20.0%	要介護4	2人	2人	20.0%	要介護4	2人	2人	20.0%
要介護5	2人	5人	25.0%	要介護5	2人	2人	20.0%	要介護5	2人	2人	20.0%	要介護5	2人	2人	20.0%
小計	6人	22人		小計	6人	6人	20.0%	小計	6人	6人	20.0%	小計	6人	6人	20.0%
合計	28人			合計	28人			合計	28人			合計	28人		
平均介護度	3.9			平均介護度	3.9			平均介護度	3.9			平均介護度	3.9		

※集計期間は4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

特養能舞の里

地域密着型施設のた
め、利用者は全て東
通村である。80歳から
90歳以上の占める割
合が85%以上となっ
ており、要介護度も3・
4が全体の4分の3を
占め、4分の1が要介
護5となっている。

SS能舞の里

むつ市の利用者が全
体の4分の3を、残り4
分の1を東通村が占
め、六ヶ所村の利用
者は4月に1名利用し
た。80歳から90歳以
上がほとんどで要介
護度も2～4が全体の
90%以上を占めてい
る。

特養いちいの森

地域密着型であるため入
所者はすべて東通村と
なっている。男女共にほ
ぼ80才以上の方が入所して
いるおり、要介護度別では
要介護 3～5の人数が平
均的に入所している。

SSIいちいの森

空床利用のみのショ
ート
ステイサービス提供である
が「空床になったら利用し
たい」という方が数名お
り、入所や退所で空床に
なった際は速やかにサー
ビス利用するリピーターが
多い。突発的利用の方は
緊急対応が多い。
ほぼ80才以上で、要介護
2・3が多い。

9. 各事業の行事実施状況

①行事の実施状況（三八上北エリア）

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	GH みろく苑	GH みろく苑	GH みろく苑	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
4	創立祭	創立祭	創立祭 お花見会	お花見会	ひだまり ひだまり屋台 4/28			
5	母の日 ホットケーキ作り	母の日	端午の節句 母の日	端午の節句 母の日	母の日 5/9 輪投げ大会 5/23		4・5 月茶話会 5/13	事業開始 5/25
6	父の日 特養運動会	父の日	父の日	父の日	ひだまり 農園開園 6/5 テルテル坊主作 り・飾りつけ 6/20・27		6 月茶話会 6/17	
7	七夕 特養夏祭り	七夕	七夕	七夕 屋台ご飯を楽しむ 会	7 周年創立祭 7/1 スイカ割り 7/31		7 月茶話会（野辺地 フラスタジオ慰問） 9/16	
8	ミニ花火大会	デイ緑日	GH ミニ夏祭り	夕涼み会	嚙下体操 8/24 バーベキュー 8/28			夕涼み会 8/28
9	特養敬老会	デイ敬老会	GH 敬老会	敬老会	敬老会 9/23		8・9 月茶話会、敬老 会（カラオケ大会） 9/16	運動会 9/28

②行事の実施状況（三八上北エリア）

事業所 月	特養みろく苑	デイみろく苑	GHみろく苑	GHみろく郷	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
10	秋の味覚を楽しむ会 ハロウインを楽しむ会	旬の味覚を味わう会（焼き魚会） デイ運動会 たっこひとくめるめや文化祭見学	ハロウインを楽しむ会 たっこひとくめるめや文化祭見学 芋の子汁を味わう会	たっこひとくめるめや文化祭見学 田子高校流し踊り見学	紅葉狩り 10/27 ハロウイン飾作り・飾付 10/29・30	10 月茶話会（風船バレー） 10/14	
11	スイーツ作り		紅葉ドライブ	鍋パーティー	嚙下体操 塗り絵・風景画描 11/22 風船バレー 11/23	11 月茶話会（ミニ運動会） 11/11	
12	特養クリスマス・忘年会 年越しを楽しむ会	デイ忘年会	クリスマス忘年会 年越しを楽しむ会	クリスマス忘年会 年越しを楽しむ会	クリスマス会 12/24 輪投げ 12/29	12 月忘年会茶話会・クリスマス会 12/23	
1	新年を楽しむ会 なべっこ団子作り 餃子づくり	新年を楽しむ会	新年を楽しむ会 山館ミドリ様 100歳を祝う会	新年を楽しむ会	初詣 1/1 餅つき会 1/5 輪投げ・福笑い 1/15	1 月茶話会（新春ボーリング大会） 1/13	
2	節分・豆まき バレンタイン	節分 バレンタインデー 櫻庭タキ様 105歳を祝う会	節分 バレンタインデー	節分 バレンタインデー	節分 2/2 折紙教室 2/22 ひだまり屋台 2/24	2 月茶話会（豆まき・鬼退治ゲーム） 2/3	
3	ひな祭り 桜餅もどき作り	ひな祭り ホワイトデー	ひな祭り ホワイトデー	ひな祭り	ひな祭り 3/3 ビデオ鑑賞 3/21 プチパーティ 3/25 ボーリング大会 3/31	3 月茶話会（ひな祭り） 3/3	
その他	※随時実施 ・毎月の誕生会 ・プチドライブ	※随時実施 ・毎月の誕生会 ・ショッピング ・プチドライブ ・料理クラブ	※随時実施 ・毎月の誕生会 ・プチドライブ ・おやつ作り	※随時実施 ・毎月の誕生会 ・プチドライブ	※随時実施 ・料理クラブ ・誕生会		※随時実施 ・軽体操 ・誕生日会

③行事の実施状況（むつ下北エリア）

事業所 月	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
4	クッキングクラブ （白玉作り） 4/15	ユニットレク・バーベキュー （仁和賀・大正） 4/30		お花見バイキング	入所式 4/1 歯科検診 4/16 内科検診 4/21
5	植樹祭 5/20 クッキングクラブ （パフエ作り） 5/27	お寿司屋さん 5/13 カレー作り 5/20 いちご狩り 5/22 ユニットレク・お好み焼き（稲荷・弁天） 5/16			いも植え 5/11 赤十字登録式 5/22 総合避難訓練 5/28
6	クッキングクラブ （ピザ作り） 6/3 運動会作品展 6/25	機能訓練、梅干し体操 6/4 天ぷら屋さん 6/10 団扇作り 6/16 プリンアラモード作り 6/17 七夕飾り作り（弁天） 6/29 カラオケ大会 6/30		大運動会	保育参観・懇談会 6/9
7	クッキングクラブ （パウンドケーキ作り） 7/1 ラーメン屋さん 7/15	たこ焼き屋さん 7/2 創立祭、スイーツバイキング 7/15	土用の丑七夕会 流しそうめんすいか割大会、おやつデザート	夏祭り	七夕集会 7/7 運動会 7/18 プール開き 7/20
8	クッキングクラブ （煮しめ作り 8/5） 夕涼み会（8/17）	第3回夏祭り 8/5 ユニットレク・花火大会（仁和賀） 8/22 ユニットレク・芋煮会（大正） 8/22 ユニットレク・スイカ割り&きゅうりの漬物作り（大正） 8/30	お盆〈昼食〉 馬鈴薯、野菜収穫祭		夕涼み 8/1 いもほり 8/21
9	クッキングクラブ （おやつぎょうざ） 9/30	駄菓子屋さん 9/3 フライドポテト屋さん 9/8 機能訓練、葡萄の壁面作り 9/7 昼食作り（大正） 9/12 まぐろ屋さん 9/16 機能訓練、梅干し体操 9/29 フルーツバーガー作り 9/30	敬老会（食事会）	敬老会	虫歯予防教室 9/2

④行事の実施状況（むつ下北エリア）

事業所 月	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
10	運動会 10/14 ハロウィンカフェ 10/28	機能訓練・梅干し体操、葡萄の壁面作り 10/1 秋の味覚フェア 10/21 ユニット異動利用者を送る会（仁和賀） 10/28		お月見会 創立祭	内科検診 10/6 歯科検診 10/22 総合避難訓練 10/15 保育懇談会 10/22
11	クッキングクラブ （すいとん作り） 11/11 敬老会 11/18	ポインセチア作り 11/3 鍋作り 11/11 バザー 11/13 紅葉ドライブ（稲荷） 11/14 敬老会 11/18			虫歯予防教室 11/4 発表会 11/21
12	クッキングクラブ （豆しとぎ、弁当作り） 12/9 としな作り 12/16 クリスマス会 12/23	おでん屋さん 12/9 クリスマスリース作り（弁天） 12/15 クリスマス会 12/23	クリスマス会 年末（年越しそば）	クリスマス会 おたまでりレー	クリスマス会 12/17
1	生け花 1/2	ガラポン抽選会 1/13 スイーツバイキング 1/13	元日（おせち料理）	新年会	こま回し大会 1/29
2	節分ゲーム大会 2/3	豆まき 2/3 ユニットレク・抽選会の景品で おやつ＆昼食作り（仁和賀・大正） 2/28	節分	節分	豆まき会 2/3 記念撮影 2/16 ケース検討会 2/16
3	居酒屋 3/31	機能訓練・しだれ桜作り 3/2 ユニットレク・抽選会の景品で おやつ作り（仁和賀・大正） 3/7 ユニットレク・抽選会の景品で 昼食作り（稲荷・弁天） 3/14 春のパン祭り 3/10	ひな祭り	ひな祭り喫茶	ひな祭 3/3 修了式 3/13
その他		※随時実施 誕生会・ドライブ・おやつ作り・買い物・カラオケ	※随時実施 誕生会・カラオケ・ 郷土芸能ビデオ視聴		※随時実施 誕生会 避難訓練（毎月実施） 虫歯予防教室 内科・歯科検診

⑤行事食の状況（三八上北エリア） ※一部抜粋

みろく苑		GH みろく苑		GH みろくの郷		ひだまり		野辺地ホーム		ラ・メール白山台	
行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー
創立祭 4/20	赤飯、天ぷら、 焼き物、炊き合 わせ、和え物 茶碗蒸し すまし汁	創立祭 4/20	赤飯、吸い物、 天ぷら、煮しめ ミニグラタン 茶碗蒸し、鶏の 2色巻き、紅白 なます、イチゴ	七夕 7/7	七夕そうめん、 ハンバーグ しめじと生揚げ の煮物 いちごゼリー	創立祭 7/1	赤飯、いちご煮 天ぷら盛り合 せ、厚焼玉子、筍 の土佐煮・紅白な ます、メロン、さ くら漬、茶碗蒸し	茶粥 紅鯉焼き、 大根の煮和え 寄せ豆腐	七夕 7/7	七夕 7/7	梅しそごはん 七夕そうめん 天ぷら 茶碗むし ヨーグルト
七夕 7/7	わかめおにぎり 七夕そうめん 星のハンバーグ 七夕ゼリー オレンジ	七夕 7/7	七夕そうめん 星形ハンバーグ しめじと生揚げ の煮物 いちごゼリー	土曜日の日 7/21	うな井 すまし汁 焼きなす スイカ	七夕 7/7	わかめご飯、七夕 そうめん、星のコ ロツケ、おくらの お浸し	温七夕そうめん 具入り卵豆腐 揚げなす	土曜日の日 7/21	七夕 7/21	ご飯・みそ汁 鰻の柳川風 焼きナス 奈良漬
土曜日の日 7/21	うなぎ丼、大根 と竹輪の煮物、 きゅうりと若布 の酢の物、みそ 汁、スイカ	土曜日の日 7/21	うなぎ丼 すまし汁 焼きなす スイカ	お盆 8/14	赤飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ ところ天	土曜日の日 7/21	うなぎの蒲焼丼 すまし汁 ほたての酢みそ 和え 白桃缶	うなぎ華やか井 キュウリ酢の物 そうめん汁	お盆 8/13	お盆 8/13	赤飯・みそ汁 煮しめ きゅうりと若芽 の酢の物 ところてん
敬老会 9/15	赤飯、焼き物、 揚げ物、煮物、 和え物、香の物、 オレンジ、すま し汁、紅白まん じゅう	お盆 8/14	赤飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ ところ天	敬老会 9/15	赤飯、吸い物、 魚の西京焼き、 天ぷら、煮しめ、 茶碗蒸し ミニグラタン 大根なます 紅白ゼリー	お盆 8/15	赤飯、すまし汁 煮しめ かぼちやの含め 煮 きゅうり酢の物	赤飯 煮しめ 精進揚げ きゅうりとみか んの酢の物	敬老の日 9/21	敬老の日 9/21	赤飯・すまし汁 天ぷら 茶碗蒸し ぶどうゼリー
忘年会 12/14	ちらし寿司、す まし汁、赤魚の 煮付け、茶碗蒸 し、いちご	敬老会 9/15	赤飯、吸い物、 キンメダイの西 京焼き、天ぷら、 煮しめ、茶碗蒸 し、ミニグラタ ン、大根なます、 紅白ゼリー	クリスマス 12/25	えびピラフ わかめスー 鶏のから揚げ ミニグラタン、 フルーツポンチ ケーキ	敬老会 9/23	ちらし寿司・すま し汁、厚焼玉子、 彩りかにしんじ ょう、天ぷら盛り 合わせ、かぼちや サラダ、漬物・ 柿・茶碗蒸し	五日チラシ 炊き合わせ カニの甲羅グラ タン お吸い物 飲むゼリー	十五夜 10/1	十五夜 10/1	さつま芋 みそ汁 ランチプレート (タラフライ、 サラダ) お月見デザート ヤクルト

⑥行事食の状況（三八上北エリア） ※一部抜粋

みろく苑		GH みろく苑		GH みろくの郷		ひだまり		野辺地ホーム		ラ・メール白山台	
行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー
大晦日 12/31	ご飯 刺身盛り合わせ 一口がんも煮 しば漬 年越しそば	クリスマス 12/25	えびピラフ わかめのスープ 鶏のから揚げ ミニグラタン フルーツポンチ ケーキ	大晦日 12/31	赤飯 年越しそば 刺身、天ぷら 煮しめ 茶わん蒸し きゅうり漬け	クリスマス 12/25	ガーリックライ ス コーンスープ 星のコロッケ マカロニサラダ ストロベリージ ョア	クリスマス 12/23	エビピラフ グリルチキン ミモザサラダ コンソメスープ	クリスマス 12/25	オムライス ジョア ビーフシチュー エビとブロッコ リーのサラダ ロールケーキ
正月 1/1	赤飯 天ぷら 煮物 和え物 いちご煮	大晦日 12/31	赤飯 年越しそば 刺身 天ぷら 煮しめ 茶わん蒸し きゅうり漬け	節分 2/2	太巻き いなり寿司 吸い物 えびフライ 茶わん蒸し	おせち風 1/1	赤飯、すまし汁 筑前煮、伊達巻 黒豆、一口昆布 紅白かまぼこ なます 鶏ごぼう焼き	年越し 12/31	年越しそば 煮しめ 盛り合わせ 茶わん蒸し	大晦日 12/31	年越しそば 天ぷら 昆布まき 盛り合わせ（え びしんじょう、 厚焼き卵、鶏肉 の八幡焼）
節分 2/2	太巻き いなり寿司 白身魚フライ 煮物、和え物 すまし汁 季節和菓子	節分 2/2	太巻き いなり寿司 吸い物 えびフライ 茶わん蒸し	ひな祭り 3/3	ちらし寿司 すまし汁 さくらシユーマ イ うどの酢の物 桃ゼリー	節分 2/2	ごはん、味噌汁 いわし梅フライ つきこんにやく 炒め 和菓子（赤鬼）	正月 1/1	栗きんとん 昆布巻 エビ天ぷら 煮和え 紅白なます 黒豆甘煮	正月 1/1	ごはん タラの和風だし 煮 たらこ炒り煮 栗きんとん しそ昆布
ひな祭り 3/3	ちらし寿司 鮭のチーズフラ イ 和え物 すまし汁 ひなあられ	ひな祭り 3/3	ちらし寿司 すまし汁 さくらシユーマ イ うどの酢の物 桃ゼリー	ひな祭り 3/3		ひな祭り 3/3	ちらし寿司 すまし汁 薄味花型豆腐ハ ンバーグ、薄紅花 咲包み蒸し、桜え びとおくらのお 浸し、赤魚西京 焼、団子（さく ら）、漬物	ひな祭り 3/3	ちらし寿司 菜の花の和え物 すまし汁	ひな祭り 3/3	五目チラシ寿司 すまし汁 肉詰めいなの 煮物 やわらか団子 （桜） ヨーグルト

⑦行事食の状況（むつ下北エリア）

※一部抜粋

ゆうなぎの里			しおさい岬		能舞の里		いちいの森	
行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	
創立祭 4/22	八杯汁、海苔巻き いなり、サンドイッチ 唐揚げ、天ぷら、グラタン 肉団子、やうりいか、玉子焼き 海老・鮭の塩焼き 果物、ケーキ	七夕 7/7	稲荷寿司 七夕そうめん 星形コロッケ スイカ	土用の 丑の日 7/27	うな丼 あさりのすまし汁 里芋の煮物 卵豆腐 ブルーベリー	七夕 7/7	そうめん 星形オムレツ フライドポテト 七夕ゼリー	
七夕 7/7	ちらし風ご飯 そうめん すき焼き風、昆布巻き ホタテの酢味噌、マリネ 夏野菜、果物 おやつバイキング	創立祭 7/15	うなちらし お吸い物 煮しめ メロン スイーツバイキング (21 種)	8/7 創立祭	赤飯 八杯汁 金目鯛の煮付け 天ぷら (えび・かぼちゃ) 煮物・メロン・飲み物 ケーキ、和菓子、ゼリー等	土用の日 7/21	うな丼 すまし汁 ところてん 和梨ゼリー	
お盆 8/13	おこわ、八杯汁 天ぷら、ささげの油いため 南瓜の煮物 酢の物 ところてん 煮しめ スイカ、白玉	お盆 8/13	赤飯 八杯汁 天ぷら 5 種 煮しめ 南瓜の甘露煮 酢の物 フルーツ	お盆 8/13	赤飯、 そうめんのすまし汁 天ぷら (えび・さつまいも・ ピーマン) 春菊のねぶた漬けの和え 物・デラウエア おはぎ・ようかん	お盆 8/13	赤飯 八杯汁 天ぷら なます	
敬老会 11/18	寿司、刺身 そうめん 天ぷら 玉子焼き 煮物 和え物、生菓子、ケーキ 果物	敬老会 11/18	稲荷寿司 海苔巻き 握り寿司 松茸のお吸い物 天ぷら 5 種 紅葉豆腐の煮物 フルーツ	敬老会 9/15	きのこご飯 (松茸入り) けんちん汁 天ぷら (えび・オクラ・かぼ ちや) ほうれん草のごま和え 茶碗蒸し・飲み物 フルーツ盛り合わせ (キウ イ・巨峰・いちご・みかん缶)	敬老会 8/18	栗入り赤飯 銀鱈味噌焼き、天ぷら 卵焼き さつま芋レモン汁 お花のとうふ 里芋の煮汁、紅白なます レアストロベリーケーキ メロン	

⑧行事食の状況（むつ下北エリア）

※一部抜粋

ゆうなぎの里			しおさい岬		能舞の里		いちいの森	
行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	行事	メニュー	
クリスマス 12/23	ピラフ いなり、パン、パスタ グラタン ハンバーグ 揚げ物 サラダ 果物、ゼリー クリスマスケーキ	クリスマス 12/23	主食バイキング（ピラフ、リ ゾット、パン5種、お粥） コーンスープ、クリスマスプ レート（チキンのオーブン焼 き、スマイルポテト、ミニア メリカンドッグ、ミニグラタ ン、洋風温野菜）、ポテサラッ リー、サーモンのマリネ、マ スカルポーネの苺添え	クリスマス 12/24	エビピラフ、コーンスープ ハンバーグと海老フライ マカロニのトマト煮 クリスマスケーキ、ゼリー 飲み物	創立祭 10/15	ご飯、みそ汁 刺身(マグロ、鯛、甘えび、 帆立、イクラ、ネギトロ)	
大晦日 12/31	そば 天ぷら 茶わん蒸し 刺身 酢の物	年越し 12/31	寿司（握り、海苔巻き、稲荷 寿司）、海老の味噌汁、カニ中 羅グラタン、茶碗蒸し フルーツ 年越しそば、海老の天ぷら、 とろろ芋	年越し 12/31	年越しそば、えびの天ぷら 里芋の煮物、とろろいも みかん おはぎ、ようかん	クリスマス 12/10	エビフライ コーンスープ、タンンドリー チキン、フライドポテト サラダの盛り合わせ デザート	
お正月 1/1	おこわ 八杯汁 含め煮 お節料理 わたようかん	正月 1/1	赤飯、お雑煮、おせちブレー ト（伊達巻き、一口昆布巻、 有頭エビ、ニシン甘露煮、栗 きんとん、黒豆、数の子、な ます）	正月 1/1	赤飯、お吸い物、筑前煮 紅白なます、栗きんとん 昆布巻、伊達巻、寿かまぼこ 黒豆、かずのこ 干支まんじゅう わたようかん、甘酒	忘年会 12/25	ご飯・味噌汁 刺身(マグロ、鯛、甘えび、 帆立、塩ウニ、ネギトロ)	
節分 2/2	いなり寿司 海苔巻き、すまし汁、天ぷら、 煮豆、果物 おやつー練り切り、抹茶羹	節分 2/3	海苔巻き、稲荷寿司、そば(小) お刺身バイキング（7種） 茶碗蒸し フルーツ	節分 2/3	五目まぜごはん、あさりのす まし汁、いわしの生姜煮 大豆と野菜の煮物 茶碗蒸し 節分ボロー、おしるこ	正月 1/1	赤飯、すまし汁 昆布巻、黒豆 寿かまぼこ 栗きんとん 紅白ゼリー	
ひな祭り 3/3	ちらし寿司、すまし汁、茶わ ん蒸し、天ぷら、果物、 おやつバイキング	ひな祭り 3/3	ちらし寿司、蛤のお吸い物 天ぷら（5種） フルーツ スイーツビュッフェ（14種）	ひな祭り 3/3	ちらしずし、すまし汁、 赤魚の粕漬け、茶わん蒸し 煮物、りんごとさつま芋の甘 露煮、ケーキ、和菓子 ゼリー、甘酒	ひな祭り 3/3	雛ちらし寿司、八杯汁 手作りクレープ、ぜんさい (米を潰して餅を作成) 雛人形まんじゅう、三色ゼ リー、甘酒、ジュース	

10. 各事業の研修実施状況

①内部研修の実施状況（三八上北エリア）

事業所 月	特養みろく	デイみろく	GHみろく	みろくの郷	居宅	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
4	- 令和2年度の基本方針（事業計画について勉強会） - 新型コロナウイルス対策	- 令和2年度の基本方針（事業計画についての勉強会） - ケアプラン作成	- 労働災害防止 - 感染マニュアル確認 - 新人職員研修 - 基本理念及び今年度の基本方針	令和2年度の基本方針（事業計画についての勉強会）	事例検討	救急救命		
5	- 感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止 - 安全運転事故のマニュアル・職員の心得	- 認知症 - 接遇マナー	- 交通安全 - 感染対策 - 身体拘束の理解と排除に向けた取り組み - 倫理及び法令遵守	感染症及び食中毒の予防及び蔓延防止		オンライン面会	- 緊急時対応 - トランスファ - 感染症対策 - 身体拘束防止 - 権利擁護及び虐待防止 - 認知症ケア	
6	高齢者虐待防止の理解と職員の役割	- 身体拘束 - 事故緊急時の対応	- 熱中症・夏バテ防止 - 食中毒及び予防・蔓延防止 - 高齢者虐待防止の理解と職員の役割	接遇マナー、コミュニケーション	事例検討	身体拘束		- 新型コロナウイルス対策 - 嚥下、咀嚼
7	- 救命救急 - AEDの使用法	- 介護事故 - 法令遵守	- 働き方改革 - 夏風邪 - 救命救急	救命救急		骨粗鬆症と骨折	- 身体拘束研修 7/3 - 感染症研修 7/31	- おむつ交換 - 看取りケア（終末期ケアの考え方、死生観）
8	ストレスチェック研修	プライバシー保護	- 緊急時の対応 - 疥癬 - 身体拘束の理解と排除に向けた取り組み	プライバシー保護	事例検討	急変時・夜間帯の対応の仕方		新型コロナウイルス対策
9	ストレスチェック研修	感染症対策	- メンタルヘルス - 予防接種の効果と免疫 - 身体拘束の理解と排除に向けた取り組み - リスクマネジメントの考え方	- 倫理及び法令遵守 - 感染症対策		感染対策		

②内部研修の実施状況（三八上北エリア）

事業所 月	特養みろく	デイみろく	GHみろく	GHみろくの郷	居宅	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
10	・身体拘束の理解と排除に向けた取り組み ・新型コロナウイルス感染症対策	・介護職員の為の感染対策マニュアル ・新型コロナウイルス感染症・感染者発生シミュレーション	・ストレスチェック ・感染マニュアルの実施と物品の確認 ・新型コロナウイルス感染症対策 ・プ ラバシー保護	・新型コロナウイルス感染症対策	・事例検討	・高齢者虐待		
11	・プ ラバシー保護 ・認知症介護実践者基礎研修	・安全運転 ・非常災害対応	・感染症の予防及び蔓延防止 ・身体拘束の理解と排除に向けた取り組み	・高齢者虐待防止の理解と職員の役割		・ひやりはつと報告書の書き方		
12	・喀痰吸引研修	・利用者管理	・冬期間における労働災害の防止 ・感染流行情報の共有と感染対策 ・接遇とコミュニケーション	・感染症対策	・事例検討	・職場環境の改善		・新型コロナウイルスの対策について
1	・感染症対策	・認知症	・職場における腰痛、肩こり予防 ・感染流行情報の共有と感染対策 ・医療行為	・感染症対策		・グローイング ST 研修の伝達研修	・グローイング ST 研修の伝達研修	
2	・尊厳	・緊急時対応勉強会	・防災対策 ・感染流行情報の共有と感染対策 ・身体拘束の理解と排除に向けた取り組み	・夜間・急変時の対応	・事例検討	・介護記録システムケアロボの使用について	・介護記録システムケアロボの使用について	・死生観について ・終末期ケアについて
3	・来年度基本方針 ・認知症ケアのための多職種連携	・接遇 ・次年度基本方針	・睡眠 ・感染流行情報の共有と感染対策 ・次年度基本方針	・来年度基本方針	・事例検討	・介護部会研修の伝達研修	・介護部会研修の伝達研修	

③内部研修の実施状況（むつ下北エリア）

事業所 月	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
4	・倫理規程と接遇	・今年度事業計画 ・新型コロナウイルス対策	・新任研修（1名）		・保育所運営・保育理念と今年度の保育方針
5	・施設内事故発生時の対応 ・新型コロナウイルス感染症対応	・新型コロナウイルス対策	・新人研修（3名）		・保育指針の理解 ・非常災害時の対応
6	・虐待防止	・職員の心がけ	・新任研修（1名） ・認知症について	・事故防止、熱中症	・安全管理（事故、けが防止） ・プール使用時の注意
7	・給食試食会（ソフト食・柔らか食）	・個人情報保護 ・話の聞き方、話し方、個人を敬う方法を教える方法	・新任研修（1名） ・ガウンの脱衣手順		・食育年間計画
8	・清潔不潔 ・高齢者施設における施設内感染対策	・コロナウイルス感染予防	・新任研修（1名） ・脱水 ・感染対策 ・ガウンテクニックの実践		・児童の人権 ・障害児への対応
9	・申し送りの仕方	・高齢者虐待防止 ・身体拘束適正化	・優性思想について		・衛生管理の改善
10	・身体拘束廃止 ・ケア記録「ケアコロポ」	・看取り介護	・介護技術（トランスファア）合同研修	・介護技術（トランスファア）合同研修	・地震等防災対策の強化 ・消火訓練
11	・感染予防委員会による研修会	・施設における新型コロナウイルス感染症発生時の対応	・骨折事故検証		・感染症対応研修会
12	・介護力向上委員会による研修会	・新型コロナウイルスの年末の過ごし方	・認知症		・児童虐待の早期発見
1	・感染対策マニュアル ・内部事例発表	・新型コロナウイルス	・褥瘡		・アレルギー対策
2	・新型コロナウイルス対策 ・内部事例発表	・高齢者の虐待防止	・看取り		・事務の効率的な引継ぎ
3	・事故防止、身体拘束防止委員会による研修会 ・感染予防対策研修会	・高齢者の虐待防止 ・苦情についてのケーススタディ	・委員会報告		・不審者対応避難訓練 ・年度末反省

④外部研修の受講状況（三八上北エリア）

事業所 月	みろく苑	デイみろく苑	GH みろく苑	GH みろくの郷	居宅	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
4								
5					田子町介護保険連絡協議会 5/28		スーパーボランティア研修会（八戸市）	
6	- セルフケア - 実践健康づくり活動				田子町介護保険連絡協議会 6/22			
7	- 青森県認知症実践者基礎研修 - 青森県認知症介護実践者研修		青森県認知症介護基礎研修 7/2		田子町介護保険連絡協議会 7/20		- ノーリフディングケア研修（青森市） - 給食業務を円滑に運営するための研修会（八戸市）	
8	- 喀痰吸引研修 - 予防としてのセルフケア		介護支援専門員研修 8/3～		田子町介護保険連絡協議会 8/17		喀痰吸引基礎研修「演習」のタスクフォースとして（青森市）	
9	- 青森県認知症介護実践者研修 - プライバシー保護 - 倫理及び法令順守 - 認知症の理解とケアのあり方 - 身体拘束の理解と排除に向けた取り組み - 日常生活自立支援事業と成年後見人制度 - 感染症、食中毒の予防及び蔓延防止 - リスクマネジメント		- 介護サービス公表情報の公表制度「10のテーマ」に係る研修会 - A コース 9/17 - B コース 9/28 - 介護支援専門員研修 9/29				- 安全衛生推進者養成講習会（十和田市） - コロナウイルス感染症発生に備えた対応（五戸町）	

⑤外部研修の受講状況（三八上北エリア）

事業所 月	みろく苑	デイみろく苑	GH みろく苑	GH みろくの郷	居宅	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台
10	- 介護福祉士現任研修 - 接遇とコミュニケーション - 社会福祉法人吉幸会マナー ジャー研修会 - 感染対策に求められているこ と	社会福祉法人吉幸 会マナージャー 研修会 10/22	- 令和2年度管理者 研修 10/26、10/27 - 介護サービス公表 情報の公表制度 「10のテーマ」に 係る研修会 Cコース 10/8	社会福祉法人吉幸 会マナージャー 研修会	- 田子町介護保険連 絡協議会 10/19 - 田子町地域共生ケ アシステム研修 10/26 - 令和2年度社会福 祉法人吉幸会マ ナージャー研修	令和2年度社会福 祉法人吉幸会マ ナージャー研修	令和2年度社会福 祉法人吉幸会マ ナージャー研修	令和2年度社会福 祉法人吉幸会マ ナージャー研修
11	社会福祉法人吉幸会職種別研 修「事務部会」11/27		介護サービス公表 情報の公表制度 「10のテーマ」に 係る研修会 Dコース 11/18		田子町介護保険連 絡協議会 11/17	社会福祉法人吉幸 会職種別研修「事 務部会」11/27	介護福祉実習指導 講習会（青森市）	社会福祉法人吉幸 会職種別研修「事 務部会」11/27
12	社会福祉法人吉幸会グローイ ングST研修（中堅職員の役割 について）12/16		- GH協議会「新型コロナウ イルス感 染症研修会 12/10 - 社会福祉法人吉幸 会グローイング ST研修（中堅職員 の役割について） 12/16	社会福祉法人吉幸 会グローイング ST研修（中堅職員 の役割について） 12/16	田子町介護保険連 絡協議会 12/21	社会福祉法人吉幸 会グローイング ST研修（中堅職員 の役割について） 12/16		
1						外国人介護職員指 導担当者研修		
2	認知症ケアのための多職種連 携研修			認知症ケアのため の多職種連携研 修	田子町介護保険連 絡協議会 2/22	ユニットリーダー 研修	認知症・キャラバ ンメイト養成研 修（青森市）	
3	社会福祉法人吉幸会職種別研 修「介護部会」3/11～		- 社会福祉法人吉幸 会職種別研修「介 護部会」3/11～ - 田子町認知症施策 推進研修会 3/25	社会福祉法人吉幸 会職種別研修「介 護部会」3/11～	田子町介護保険連 絡協議会 3/22	- 青森県の介護現場 で働く外国人交 流会 - 職種別研修「介護 部会」3/11～		社会福祉法人吉幸 会職種別研修「介 護部会」3/11～

⑥外部研修の受講状況（むつ下北エリア）

事業所 月	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
4					県保連むつ支部施設長会議
5					
6				村内介護事業所等における 集団指導 6/17	県保連むつ支部施設長会議
7		- 新任職員研修（青森市） - 初任者のためのソーシャルスキルアップ研修（青森市） - 介護記録研修（青森市）			
8				東通村保健福祉センター「居宅 介護事業所研修会「脱水症予 防における水分補給につい て」 8/21	
9	職種別研修「相談員部会」 （オンライン） 9/3	コロナウイルス感染予防研修 （むつ市） 10の研修テーマ A コース （青森市） 10の研修テーマ B コース （青森市） - 職種別研修「相談員部会」 （オンライン） 9/3	職種別研修「相談員部会」 （オンライン） 9/3	職種別研修「相談員部会」 （オンライン） 9/3	

⑦外部研修の受講状況（むつ下北エリア）

事業所 月	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
10	令和2年度社会福祉法人吉幸会マネージャー研修 10/22	10の研修テーマ C1 コース（青森市） - 管理者・リーダーのためのステップアップ研修（青森市）	- 令和2年度社会福祉法人吉幸会マネージャー研修 10/22 - チーム研修委員会（五戸町） 10/29	- おむつの種類と使用方法（ユニチャーム/オンライン） 10/20 - 令和2年度社会福祉法人吉幸会マネージャー研修 10/22	
11	社会福祉法人吉幸会職種別研修「事務部会」 11/27	社会福祉法人吉幸会職種別研修「事務部会」 11/27	社会福祉法人吉幸会職種別研修「事務部会」 11/27	社会福祉法人吉幸会職種別研修「事務部会」 11/27	県保連むつ支部施設長会議
12	社会福祉法人吉幸会グローバルST研修（中堅職員の役割について） 12/16	- クレーム対応研修（むつ市） - MCI 早期発見と予防（むつ市） - 社会福祉法人吉幸会グローバルST研修（中堅職員の役割について） 12/16 - 職場で働く障害者のメンタルヘルスについて（むつ市）	社会福祉法人吉幸会グローバルST研修（中堅職員の役割について） 12/16	- 社会福祉法人吉幸会グローバルST研修（中堅職員の役割について） 12/16 - 楽ワザ介護術（明日からできる利用者を元気にするチームケア）12/18	
1		令和2年度介護関係従事者講座（大間町）			
2					
3	社会福祉法人吉幸会職種別研修「介護部会」 3/11～	社会福祉法人吉幸会職種別研修「介護部会」 3/11～	社会福祉法人吉幸会職種別研修「介護部会」 3/11～	社会福祉法人吉幸会職種別研修「介護部会」 3/11～	

⑧主な会議・委員会等の実施状況

	みろく苑	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森
各種会議の実施	職員会議（月1回） 主任会議（月2回） 給食会議（月1回） 各部署会議（毎月） 各部署ケース会議（月1回） 運営推進会議（CH苑・CH郷 各年6回）	職員会議（月1回） リーダー会議（月1回） 給食会議（月1回） カンファレンス（各ユニット月1回） ケース会議（各ユニット6か月に1回） 運営推進会議（年6回）	給食会議（月1回） 評価会議（月1回） ケース会議（月1回） 口腔ケア会議（月1回） 職員全体会議（月1回）	職員会議（月1回） リーダー会議（月1回） 給食会議（月1回） カンファレンス（月1回） ケース会議（月1回） 運営推進会議	全体会議（月1回） 運営会議（月1回） 給食会議（月1回） ユニット会議（月1回） 運営推進会議（年4回）	職員全体会議（月1回） 運営会議（月1回） 給食会議（月1回） ユニット会議（月1回） 給食会議（月1回） サービス担当者会議（年4回） サービス担当者会議（年4回） 運営推進会議（年4回）	職員全体会議（月1回） 運営会議（月1回） 給食会議（月1回） サービス担当者会議（年4回） 介護職員会議（月1回）	
	各委員会の設置	感染対策委員会（月1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 身体拘束廃止委員会（随時） 行事係 広報係 環境係 入所判定委員会 衛生委員会	感染対策委員会（月1回） 褥瘡防止委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） ヒヤリハット委員会（月1回） 環境整備委員会（月1回） 広報委員会（月1回） 研修委員会（月1回） 入所判定会議（随時）	感染対策委員会（月1回） 身体拘束適正化検討委員会（月1回） 事故対策委員会（月1回） 医療的ケア委員会（3ヶ月に1回） 褥瘡予防委員会（月1回）	感染対策委員会（月1回） ヒヤリハット委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 入所判定委員会（月1回） 研修委員会（月1回） 褥瘡防止委員会（月1回）	感染対策委員会（3ヶ月に1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 身体拘束廃止委員会（3か月に1回） 行事・環境美化委員会（随時） 入所判定委員会 苦情処理委員会	感染予防委員会（月1回） 褥瘡対策委員会（月1回） 事故防止委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 研修委員会（月1回） 行事委員会（随時） 環境美化委員会（随時） 入所判定委員会 苦情処理委員会	感染予防委員会（3ヶ月に1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 業務改善委員会 研修委員会 環境美化委員会 行事委員会 広報委員会 入所判定委員会
佐井村保育所								
会議等の実施	保育会議（月1回） 職員会議（月1回） 父母の会総会（年1回） 父母の役員会	保育懇談会 入所説明会・面談 学校保健会・情報交換会	※年度当初予定されていた青森県保育連合会むつ支部をはじめとする各研修会、会合等は新型コロナウイルス感染症防止のためほぼ開催中止となっている。例年実施している左記会合等については、感染症流行の状況により実施方法を検討し行った。					

⑨法人の取り組み

=法人研修委員会の活動=

- 研修委員会開催状況 9回（うち、オンラインによる開催4回）
- 各施設新任職員研修（各事業所にて実施）
- 法人現任職員研修（各階層ステージで実施）
 - ・グローイングステージ研修 12/16 オンラインによる実施
- 介護支援専門員受講資格取得サポート
 - ・受験関連情報の提供とサポート希望者に対する模擬問題配布 3回（8/14、8/25、9/15）
 - ・模擬問題の解答・解説 3回（8/27、9/8、10/1） オンラインによる実施
- ※サポート希望者3名（うち合格者0名）
- 介護福祉士受験サポート
 - ・受験関連情報の収集と職員に対する情報周知により支援
- ※法人内受験者4名（全員合格）
- 吉幸会福祉フェス
 - ・動画による事例発表（今年度は動画作成のみ、次年度動画公開予定）
- 職種別研修（7部会のうち3部会開催）
 - ・相談員部会「介護サービス集団指導の内容について」9/3
 - ・事務部会「社会福祉法人吉幸会 就業規則について」11/27 オンラインによる実施
 - ・介護部会「認知症ケア／ひもときシートを活用しよう」全5回のうち今年度実施2回（第1回3/11、第2回3/12～4/14）

=福利厚生事業=

- 介護福祉士受験資格取得支援貸与事業の実施（3名貸与）

=地域貢献活動=

- 日本財団「夢の貯金箱」チャリティー自動販売機設置
（ゆうなぎの里3台、しおさい岬2台、いちいの森1台、ひだまり2台、野辺地ホーム1台 合計9台設置）
- 24時間テレビ協賛 テレビCM放映8/22から8/31 ※福祉、環境、災害復興のための募金への協賛
- 2020 ラジオチャリティーコミュニティ放送12/18～12/25 ※音の出る信号機設置基金への協賛